

2016 年度 系統病理学 試験問題 (2016 年 12 月 6 日施行)

それぞれの問題に対し、a～e の一つを選び解答用紙の記号に丸をつけよ。

問 1～48 は写真をみて回答せよ。

問 1. 腎腫瘍の組織像。誤っているものはどれか？

- a. VHL 遺伝子の異常が高頻度に認められる
- b. 肉眼的に黄色調を呈することが多い
- c. 肺に転移することは稀である
- d. チロシンキナーゼ阻害薬が治療に用いられることがある
- e. 抗 PD-1 抗体が治療に用いられることがある

問 2. 2 歳男児の腎腫瘍の組織像である。診断名は何か？

- a. Hemangioblastoma
- b. Retinoblastoma
- c. Medulloblastoma
- d. Hepatoblastoma
- e. Nephroblastoma

問 3. 24 歳男性の精巣腫瘍の組織像を示す。右下は β -HCG 免疫染色。最も考えられるものはどれか？

- a. セミノーマ
- b. 悪性リンパ腫
- c. 胎児性癌
- d. 卵黄嚢腫瘍
- e. 絨毛癌

問 4. 前立腺生検の組織像。Gleason score は？

- a. 1+1=2
- b. 2+2=4
- c. 3+3=6
- d. 4+4=8
- e. 5+5=10

問 5. 食道腫瘍の組織像を示す。誤った記載はどれか？

- a. 日本では食道原発の腫瘍として最も頻度が高い組織型である
- b. 角化が見られる
- c. 核分裂像が見られる
- d. 腺癌である
- e. 飲酒と関連がある

問 6. 胃の組織像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 腸上皮化生
- b. カルチノイド
- c. 管状腺腫
- d. 高分化腺癌
- e. 低分化腺癌

問 7. 直腸腫瘍の組織像を示す。この腫瘍の特徴として誤っているものは何か？

- a. 小腸や胃にも同じ名前の腫瘍が発生することがある
- b. Synaptophysin や chromogranin A の発現はない
- c. リンパ節転移をきたしうる
- d. 肉眼的に粘膜下腫瘍の形態を呈することが多い
- e. 悪性度の評価には核分裂像の数を調べることに有用である

問 8. 経過 15 年の炎症性大腸炎。手術により切除された大腸の肉眼像を示す。この疾患に特徴的な所見として正しいものはどれか？

- a. 抗酸菌染色陽性
- b. 類上皮細胞肉芽腫
- c. 敷石様外観
- d. 縦走潰瘍
- e. 直腸からの連続性病変

問 9. 肝腫瘍の組織像（左上は肉眼像）を示す。この腫瘍に関して誤っているものはどれか？

- a. 男性に多い
- b. 日本では C 型肝炎が背景にあることが多い
- c. 腫瘍周囲に被膜形成が見られる
- d. しばしば粘液産生を伴う
- e. 糖尿病や高血圧などの生活習慣病との関連が近年注目されている

問 10. 肝組織（門脈域）の写真である。もっとも考えられる疾患はどれか。

- a. 原発性硬化性胆管炎
- b. 特発性門脈圧亢進症
- c. 原発性胆汁性肝硬変
- d. ウイルス性肝炎
- e. 胆管細胞癌

問 11. 膵頭部腫瘍の組織像である。この疾患について正しいものを 1 つ選択せよ。

- a. 粘液産生は通常乏しい。
- b. 膵管との連続性はない。
- c. 浸潤癌に進展することはない。
- d. 主膵管，分枝膵管いずれにも生じる。
- e. 若年女性に多い。

問 12. 心臓の組織像を示す。正しいものを選び。

- a. 急性心筋梗塞の像である
- b. 錯綜配列が目立つ
- c. 置換性の線維化がみられる

- d. 高度の炎症細胞浸潤がみられる
- e. 膿瘍が散見される

問 13. 心臓の組織像を示す。誤っているものを一つ選べ。

- a. 錯綜配列がみられる
- b. 間質に線維化がみられる
- c. 肥大型心筋症を考える像である
- d. 心筋炎の像である
- e. 心筋細胞に肥大がみられる

問 14. 剖検症例の肺の断面のマクロ写真を示す。診断として最もふさわしいのはどれか？

- a. 扁平上皮癌
- b. 肺気腫
- c. 肺線維症
- d. 肺塞栓症
- e. 癌性リンパ管症

問 15. 肺腫瘍の固定後のマクロ像(左)とミクロ像(右)。診断は？

- a. 扁平上皮癌
- b. 腺癌
- c. 小細胞癌
- d. 大細胞癌
- e. カルチノイド

問 16. 白血病に対する化学療法中に亡くなった患者に診られた肺病変である。次のうち間違っているものはどれか。

- a. 肺結核病巣の痕に見られることがある
- b. しばしば球形の結節を形成する
- c. まれに急激に進行する壊死性肺炎となる
- d. 染色体転座が主な発症機序である
- e. 写真では Y 字型の二分枝の菌糸を認める

問 17. 腎生検の PAM 染色標本の写真を示す。誤っているものを選び。

- a. 膜性腎症を考える像である。
- b. Spike 形成がみられる
- c. 虫食い像がみられる
- d. 基底膜に免疫複合体が沈着する。
- e. 蛍光染色で基底膜に IgA の沈着がみられることが特徴である。

問 18. 甲状腺組織切除検体の組織像を示す。診断として考えられるものを選び。

- a. 腺腫様甲状腺腫
- b. 慢性甲状腺炎（橋本病）
- c. 未分化癌
- d. 濾胞腺腫
- e. 乳頭癌

問 19. 甲状腺腫瘍の組織像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 髄様癌
- b. 未分化癌
- c. 濾胞癌
- d. 濾胞腺腫
- e. 乳頭癌

問 20. 副甲状腺のミクロ像 2 枚。所見で誤っているものはどれか。

- a. 左下の写真は病変部の拡大像である。
- b. atrophic rim (normal rim) がみられる。
- c. 線維性被膜がみられる。
- d. 正常な副甲状腺組織には脂肪組織を伴う。
- e. 診断名は副甲状腺腺腫である。

問 21. このリンパ腫の発生に関与するウイルスは以下のうちどれか。

- a. HPV (human papillomavirus)
- b. CMV (cytomegalovirus)
- c. EBV (Epstein-Barr virus)

- d. HIV (Human immunodeficiency virus)
- e. HTLV-I (Human T-cell lymphotropic virus, type I)

問 22. リンパ節病変。最も考えられる診断は？

- a. びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫
- b. 反応性濾胞過形成
- c. マントル細胞リンパ腫
- d. 未分化大細胞型リンパ腫
- e. 濾胞性リンパ腫

問 23. 骨髓穿刺吸引検体のクロットおよび塗抹標本。この腫瘍の臨床所見、検査所見として頻度が低いのはどれか？

- a. 単純 X 線写真での骨打ち抜き像
- b. M 蛋白血症
- c. 高カルシウム血症
- d. 腎機能障害
- e. 脾腫

問 24. 認知症患者の脳組織を示す。矢印で示す構造に陽性となる免疫染色は次のうちどれか？

- a. リン酸化タウ
- b. Amyloid β
- c. リン酸化シヌクレイン
- d. TDP-43
- e. プリオン蛋白

問 25. 脳の肉眼写真及び病変部の組織像を示す。次のうち最も適切な診断名は？

- a. くも膜下出血
- b. 脳梗塞
- c. 星細胞腫
- d. 転移性脳腫瘍
- e. クロイツフェルトヤコブ病

問 26. 認知症患者の脳組織である。→で示した構造物の主要成分は何か？

- a. シヌクレイン
- b. タウ
- c. アミロイドβ
- d. TDP-43
- e. プリオン

問 27. 脳腫瘍の組織像を示す。適切な診断名は？

- a. 髄芽腫
- b. 神経鞘腫
- c. 上衣腫
- d. 膠芽腫
- e. 神経細胞腫

問 28. 30 歳男性，大腿骨遠位骨端部に発生した骨腫瘍の組織像。正しい診断はどれか？

- a. 骨肉腫
- b. 軟骨肉腫
- c. 軟骨芽細胞腫
- d. 骨巨細胞腫
- e. 癌の転移

問 29. 10 代男性の骨腫瘍の組織像を示す。この腫瘍が発生する部位として次のうち最も頻度が高い部位はどこか？

- a. 頭蓋骨
- b. 大腿骨骨幹部
- c. 大腿骨遠位骨幹端部
- d. 大腿骨遠位骨端部
- e. 肋骨

問 30. 60 歳男性，20cm 大の後腹膜腫瘍。正しいのはどれか？

- a. 血行性に肺転移をきたしやすい。
- b. 良性腫瘍である。
- c. 脱分化することがある。

- d. 細胞内に豊富な粘液を貯留している。
- e. リンパ節転移をきたしやすい。

問 31. 高齢男性の頭皮病変の組織像を示す。免疫染色で CD31 陽性であった。不適切なものはどれか？

- a. 高齢者の頭皮が好発部位の一つである
- b. 血管内皮細胞由来の悪性腫瘍である
- c. 大多数の例で ALK 遺伝子の転座がみられる
- d. 高頻度に肺転移をきたす
- e. リンパ浮腫や放射線照射後に発生しうる

問 32. 皮膚の組織像を示す。所見として誤っているものはどれか？

- a. 顆粒層の菲薄化，消失
- b. 表皮突起の規則的な延長
- c. Munro 微小膿瘍
- d. Pautrier 微小膿瘍
- e. 真皮上層のリンパ球浸潤

問 33. 外陰部皮膚病変の組織像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 乳房外 Paget 病
- b. 尖圭コンジローマ
- c. 悪性黒色腫
- d. 日光角化症
- e. 母斑細胞性母斑

問 34. 60 代男性の顔面皮膚腫瘍の組織像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 母斑細胞性母斑
- b. 基底細胞癌
- c. 刺青
- d. 扁平上皮癌
- e. 悪性黒色腫

問 35. 70 歳代男性の喉頭生検検体の組織像である。診断名は何か？

- a. 乳頭腫
- b. 腺癌
- c. 神経内分泌腫瘍
- d. 扁平上皮癌
- e. 悪性リンパ腫

問 36. 唾液腺腫瘍の組織像(弱拡大および強拡大)を示す。この腫瘍の特徴として正しいものを一つ選べ。

- a. 唾液腺腫瘍の中で最も頻度が高い
- b. 悪性腫瘍である
- c. 小児，女性に多い
- d. 間質にリンパ組織の増生を伴う
- e. 単層性の上皮の増殖が見られる

問 37. 唾液腺腫瘍の組織像を示す。最も適切な診断は？

- a. 多形腺腫
- b. ワルチン腫瘍
- c. 腺様嚢胞癌
- d. 粘表皮癌
- e. 唾液腺導管癌

問 38. 子宮頸部の病変である。正しいものはどれか？

- a. Squamous metaplasia
- b. Cervical Intraepithelial Neoplasia 1
- c. Cervical Intraepithelial Neoplasia 3
- d. Adenocarcinoma in situ
- e. HSV が関与する

問 39. 卵巣の病変のマクロ像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 粘液性嚢胞腺腫
- b. 線維腫

- c. 明細胞腺癌
- d. 成熟嚢胞奇形腫
- e. 子宮外妊娠

問 40. 子宮体部の腫瘍の組織像を示す。最も考えられるものはどれか？

- a. 子宮内膜間質肉腫
- b. 平滑筋腫
- c. 平滑筋肉腫
- d. 神経鞘腫
- e. 胎児型横紋筋肉腫

問 41. 乳腺の病変。診断はどれか？

- a. 非浸潤性乳管癌
- b. 浸潤性乳管癌
- c. 浸潤性小葉癌
- d. 乳腺症
- e. 線維腺腫

問 42. 5cm 大の乳腺腫瘤の組織像である。最も考えられるものはどれか？

- a. 浸潤性乳管癌
- b. 乳管内乳頭腫
- c. 乳腺症
- d. 非浸潤性乳管癌
- e. 葉状腫瘍

問 43. 流産時の子宮内容物の組織像である。写真で見られる組織に関して正しいものはどれか。

- a. 1 層性の栄養膜細胞
- b. 胎児赤血球
- c. Mole
- d. 子宮内膜組織
- e. 妊娠 21 週以降の絨毛組織

問 44. 双胎妊娠の胎盤で、二児の羊膜腔を隔てていた膜の部分の組織標本である。膜性について正しいものはどれか？

- a. 一絨毛膜一羊膜
- b. 一絨毛膜二羊膜
- c. 二絨毛膜二羊膜
- d. a-c の全て正しい
- e. a-c 全て誤りである

問 45. 乳幼児の網膜に発生した腫瘍の組織像を示す。この腫瘍に関して誤っているものを一つ選べ。

- a. Rb 遺伝子の変異が原因となる
- b. ロゼット形成が組織学的な特徴である
- c. 両眼に発生することがある
- d. 小児に発生する固形腫瘍としては最も頻度が高い
- e. 肉眼的に白色調を呈することが多い

問 46. 新生児の剖検例。肺の組織像を示す。この疾患について正しいものはどれか？

- a. 早産よりも満期産の場合に起きやすい疾患である
- b. 肺 surfactant の不足が原因である
- c. アミロイド沈着を認める
- d. 腺癌である
- e. a-d 全て正しい

問 47. 急性大動脈解離で死亡した剖検例の腎臓の組織像を示す。この写真に認められるものはどれか？

- a. フィブリン血栓
- b. コレステリン塞栓
- c. 血小板血栓
- d. アミロイド沈着
- e. a-d のすべて

問 48. 多臓器不全患者。図に示されているのは次のうちどれか。

- a. びまん性肺胞傷害
- b. 肝うっ血
- c. 肺うっ血
- d. 遷延性胆管炎
- e. メラノーシス

(問 49 からはスライドなし)

問 49. 糖尿病の患者に見られる所見として誤っているものはどれか。

- a. 膝ランゲルハンス島へのアミロイド沈着
- b. 腎糸球体の結節性病変
- c. 冠動脈硬化
- d. 巨細胞性心筋炎
- e. 足壊疽

問 50. 肉腫の診断には様々な分子生物学的手法が用いられることがある。以下のうち、誤っているものはどれか。

- a. 免疫染色法によってタンパクの過剰発現を検出する
- b. FISH 法によって染色体転座を検出する
- c. FISH 法によって遺伝子増幅を検出する
- d. RT-PCR 法によって融合遺伝子を検出する
- e. RT-PCR 法によって遺伝子増幅を検出する

問 51. von Hippel-Lindau 病の 30 歳男性に発生した右副腎腫瘍。組織学的には、副腎髄質に類似した細胞の増生からなっていた。免疫染色では、クロモグラニン A が陽性となった。診断はどれか。

- a. 神経芽腫
- b. 神経節細胞腫
- c. 褐色細胞腫
- d. 副腎皮質腺腫
- e. 髄様癌

問 52. 急激な胸部痛と息切れを呈した 74 歳の女性。心臓カテーテル検査では、左冠動脈前下行枝が閉塞を示している。臨床検査と心電図では、急性心筋梗塞に矛盾がない所見である。4 週間後に、おかされた心筋に主に見られる組織所見は以下のうちどれか？

- a 心筋細胞の凝固壊死
- b 膠原線維の豊富な瘢痕組織**
- c 肉芽腫性炎症
- d 好中球と壊死性破片物
- e ほぼ正常の心筋が再生している

問 53. 50 歳女性。主訴は左上肢の時おりの腫脹。2 年前に乳癌のため乳房切除の既往歴あり。この患者の左上肢腫脹の原因として、下記のうちどれが最も考えられるか？

- a 感染症
- b コロイド浸透圧亢進
- c リンパ管閉塞**
- d 血栓性静脈炎
- e 静脈瘤

問 54. 68 歳男性。ここ 2 週間腹部不快を感じる。診察すると臍近傍に拍動が認められる。CT スキャンにより腹部大動脈に限局性の拡張・石灰化がみられる。腹部腫瘍の原因として最も可能性の高い診断は次のうちどれか？

- a 血管炎
- b アテローム性動脈硬化症**
- c 嚢胞性中膜壊死
- d 血管肉腫
- e 血栓による塞栓症

問 55. 両親が右精巣腫瘍に気づき病院を訪れた 2 歳男児。除睾術が施行された。病理検査により、糸球体様の Schiller-Duval 小体の形成を伴う腫瘍が認められた。腫瘍再発を監視するために最も有用

な血清マーカーは、以下のうちどれか？

- a CA-125
- b CEA
- c α -フェトプロテイン (AFP)**
- d エストロゲン
- e ヒト絨毛性ゴナドトロピン (hCG)

問 56. 36 歳女性。6 ヶ月にわたり、全身掻痒感、体重減少、易疲労感を来していた。理学所見では軽度の黄疸、脂肪便がみられた。高コレステロール (350mg/dL)、血清アルカリフォスファターゼ上昇 (240U/L) を認めたが、AST、ALT は正常範囲内。胆管造影で閉塞所見なし。抗ミトコンドリア抗体陽性、抗核抗体陰性。この患者の肝生検でみられる組織所見として最も適切なものはどれか？

- a 中心静脈周囲の線維化
- b 胆管細胞癌
- c ヘモジデロシス
- d 肝内胆管傷害**
- e 大滴性脂肪変性

問 57. 35 歳男性。左精巣腫瘍＋多発転移に対し、左高位精巣摘除術の後、化学療法が施行された。後腹膜の腫瘍のみが残存したため、手術によって摘出された。組織学的に、後腹膜の腫瘍は硝子軟骨様の組織からなっていた。最も考えられる診断はどれか。

- a 内軟骨腫
- b 軟骨肉腫
- c 軟骨芽細胞腫
- d 成熟奇形腫の転移**
- e 未熟奇形腫の転移

問 58. 喫煙歴のある 56 歳男性が、嚥下困難と嘔声を訴える。喉頭鏡検査で、2cm 大の喉頭部腫瘤が明らかになった。この腫瘤が悪性の新生物であれば、最も頻度の高い組織学的診断は以下のどれか？

- a 腺癌
- b 平滑筋肉腫
- c 小細胞癌
- d 扁平上皮癌
- e 尿路上皮（移行上皮）癌

問 59. 5 歳の女兒。両親が血便に気づき受診。口唇、粘膜皮膚の色素沈着を認めた。大腸内視鏡検査では、多発する小から中等大のポリープを認めた。病理学的検索では過誤腫であった。最も考えられる診断はどれか？

- a 腺癌
- b 過形成性ポリープ
- c Peutz-Jeghers ポリープ
- d 管状腺腫
- e 若年性ポリープ

問 60. 潰瘍性大腸炎に長期罹患した 48 歳の女性が、貧血と息切れ症状を呈する。検査では血中 CEA の上昇が見られる。胸部 X 線写真では両肺に多発する腫瘤状陰影が見られる。肺の結節の最も可能性のある組織学的診断は何か？

- a 肺乳頭状腺癌
- b 細気管支肺胞上皮癌
- c 好酸球性肉芽腫
- d 大細胞型未分化癌
- e 転移性腺癌

問 61. 69 歳男性。視覚障害と視力低下にて救急室へ搬送される。理学的検査では失語症と右半身片麻痺、両側に網膜出血が認められ、左側中大脳動脈の血栓塞栓と網膜動脈の小塞栓が疑われる。こ

の患者において、これら塞栓の発生源として最も考えられる解剖学的部位はどれか？

- a 副腎
- b 深部下肢静脈
- c 心臓
- d 肝臓
- e 肺

問 62. 20 歳女性。母親、母方のおば、母方の祖母が乳癌に罹患しており、自分が乳癌になりやすい遺伝的素因を持っているかどうか、知りたがっている。患者の質問に対する答えとして、次の遺伝子における突然変異の検査のうち、どれが最も適切か？

- a BRCA1/2
- b c-myc
- c エストロゲン受容体
- d HER2
- e Rb-1

問 63. 40 歳女性に 5 年間にわたり月経困難症が出現。子宮摘出検体には広範囲にわたる腺筋症を認めた。組織所見は次のどれか？

- a 腺上皮細胞の良性腫瘍
- b 筋層内に子宮内膜腺と間質の異所性出現
- c 子宮内膜上皮内腫瘍
- d 不全流産に続発したトロホプラスト過形成
- e 平滑筋からなる子宮の前癌病変

問 64. エイズ (AIDS) の 30 歳男性。重篤な嚥下痛を認める。上部消化管内視鏡では、充血、浮腫状を示す食道粘膜上に、白色隆起を認めた。最も考えられる診断は以下のうちどれか？

- a カポジ肉腫
- b カンジダ食道炎
- c ヘルペス食道炎
- d 逆流性食道炎
- e 扁平上皮癌

問 65. 22 歳女性が、2 時間前からの急性腹痛と膣出血を訴えて救急室を訪れた。バイタルサインは正常であった。診察では、膣口からのじわじわとした出血が認められた。腹腔鏡では、出血と破裂を伴う腫大した左卵管が認められた。この患者の出血の原因として最も考えられるのはどれか？

- a 卵管ポリープ梗塞
- b 筋層内平滑筋腫
- c 卵管腺癌
- d 絨毛癌
- e 子宮外妊娠

問 66. 60 歳女性。3 ヶ月前に乳房腫瘍に気づいた。マンモグラフィーでは直径 8cm、境界明瞭な腫瘍。乳腺生検では肉腫様間質の増生、豊富な核分裂像、良性の立方上皮成分がみられた。最も適切な診断はどれか？

- a 線維腺腫
- b 髄様癌
- c Paget 病
- d 葉状腫瘍
- e 管状癌

問 67. 24 歳男性。急性イレウス症状のため、救急搬送。体温 38 度、呼吸数 25/min、血圧 120/80mmHg。右下腹部に腫瘍が見られる。腹腔鏡検査では、腸管の多数の非連続性の狭窄と、小腸への瘻管を認めた。診断として最も考えられるものは以下のうちどれか？

- a 腺癌
- b Crohn 病
- c 潰瘍性大腸炎
- d 偽膜性腸炎
- e カルチノイド腫瘍

問 68. 55 歳男性。高度な筋力低下と眼瞼下垂を訴える。症状は反復動作で悪化するが、短時間の休

憩により回復する。胸部 X 線検査で、前縦隔腫瘍がみられる。最も可能性の高い病変は以下のうちどれか？

- a B 細胞性リンパ腫
- b Hodgkin リンパ腫
- c 転移性癌
- d 肺の小細胞癌
- e 胸腺腫

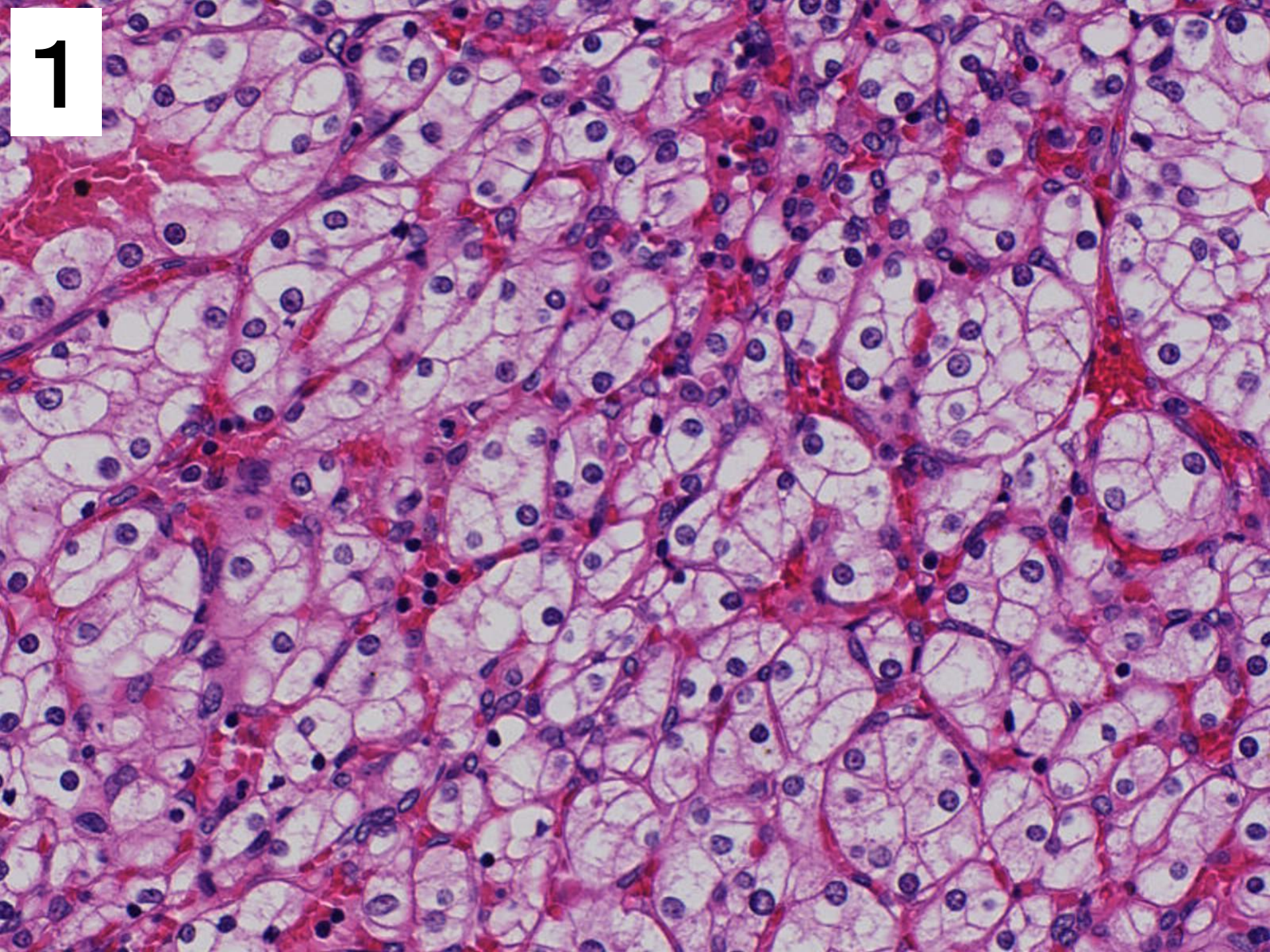
問 69. 40 歳女性の腹囲が 6 か月で増加した。婦人科検査では大きな両側性卵巢腫瘍が明らかになった。両側卵巢切除術が施行された。病理診断は、"Krukenberg 腫瘍"であった。次に行う検査としては、どれが最も診断的意義が高いか？

- a 血清 α -フetoプロテイン値
- b 子宮頸部生検と子宮内膜搔破
- c 腹腔鏡
- d 血清ヒト絨毛性ゴナドトロピン値
- e 胃内視鏡

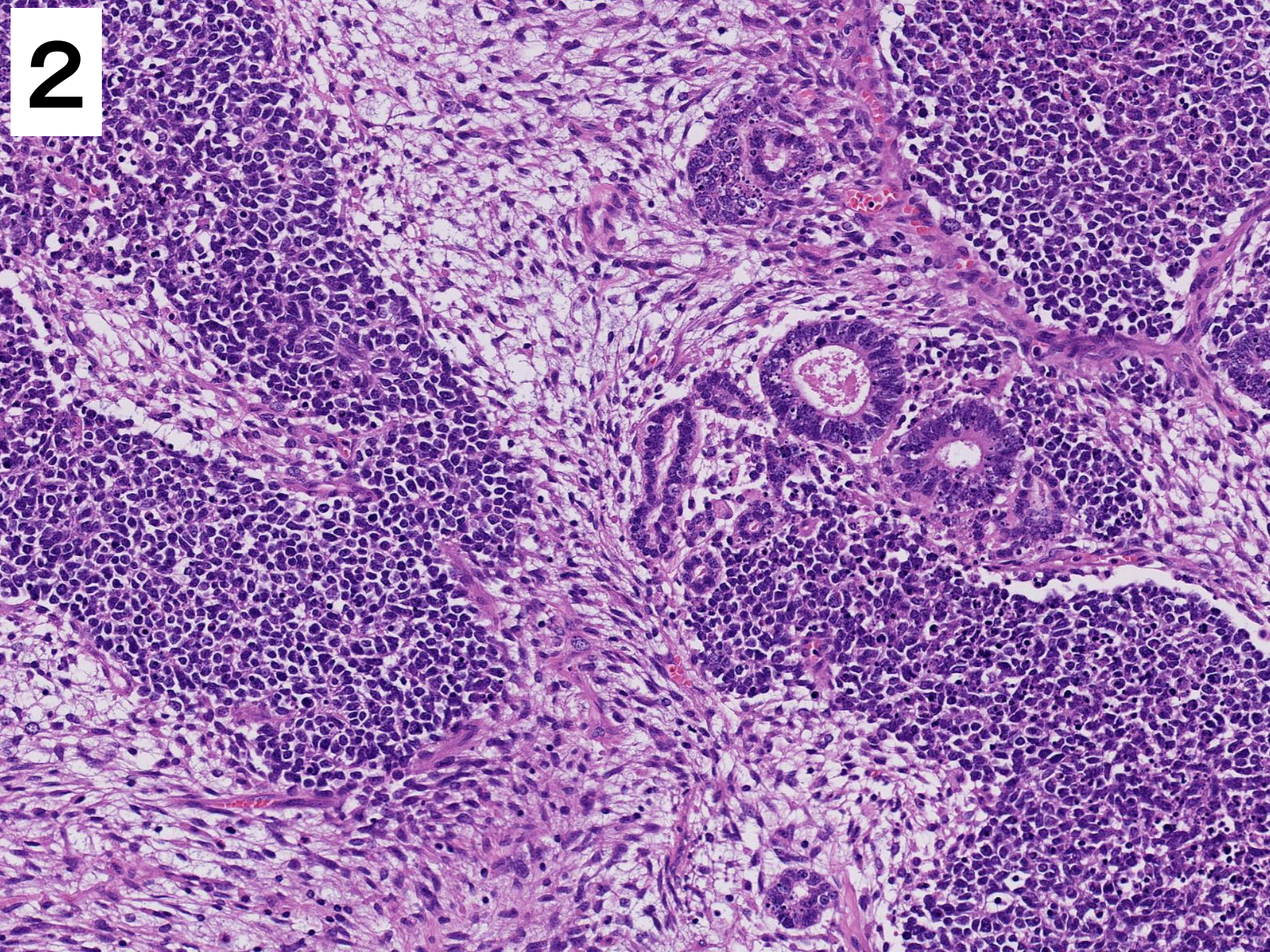
問 70. 45 歳女性。全身倦怠感と顔面の皮膚緊張の増加を主訴に受診。また、寒冷曝露により手指の先端で断続痛を認める。理学的検査では、仮面様顔貌と手指の浮腫を示す。血清学的検査では抗核抗体陽性、抗 Scl-70 抗体陽性である。以下のうち、この患者で予想される消化器兆候あるいは疾患はどれか？

- a 食道腺癌
- b 嚥下障害
- c 食道破裂
- d 食道静脈瘤
- e 食道扁平上皮癌

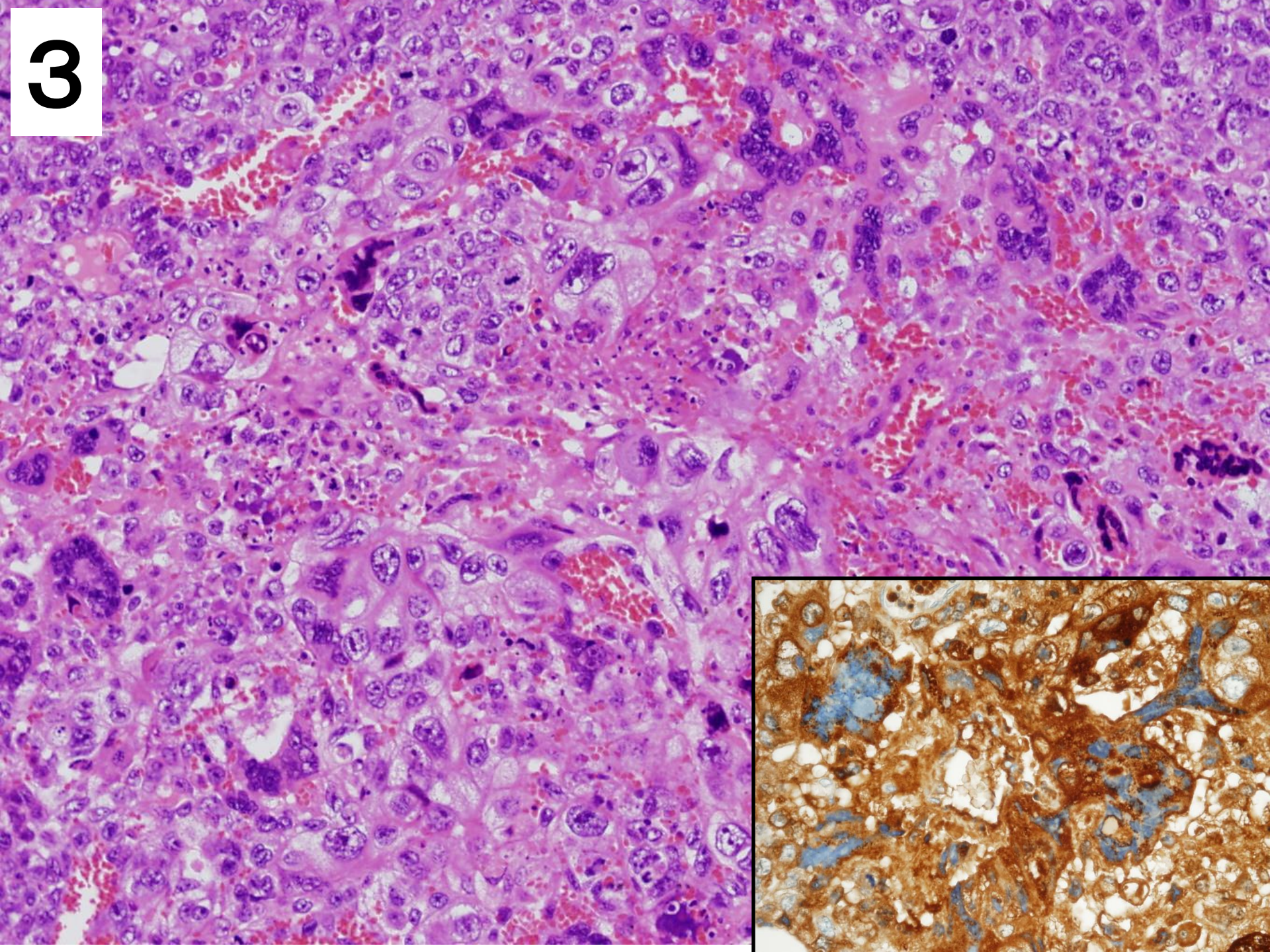
1



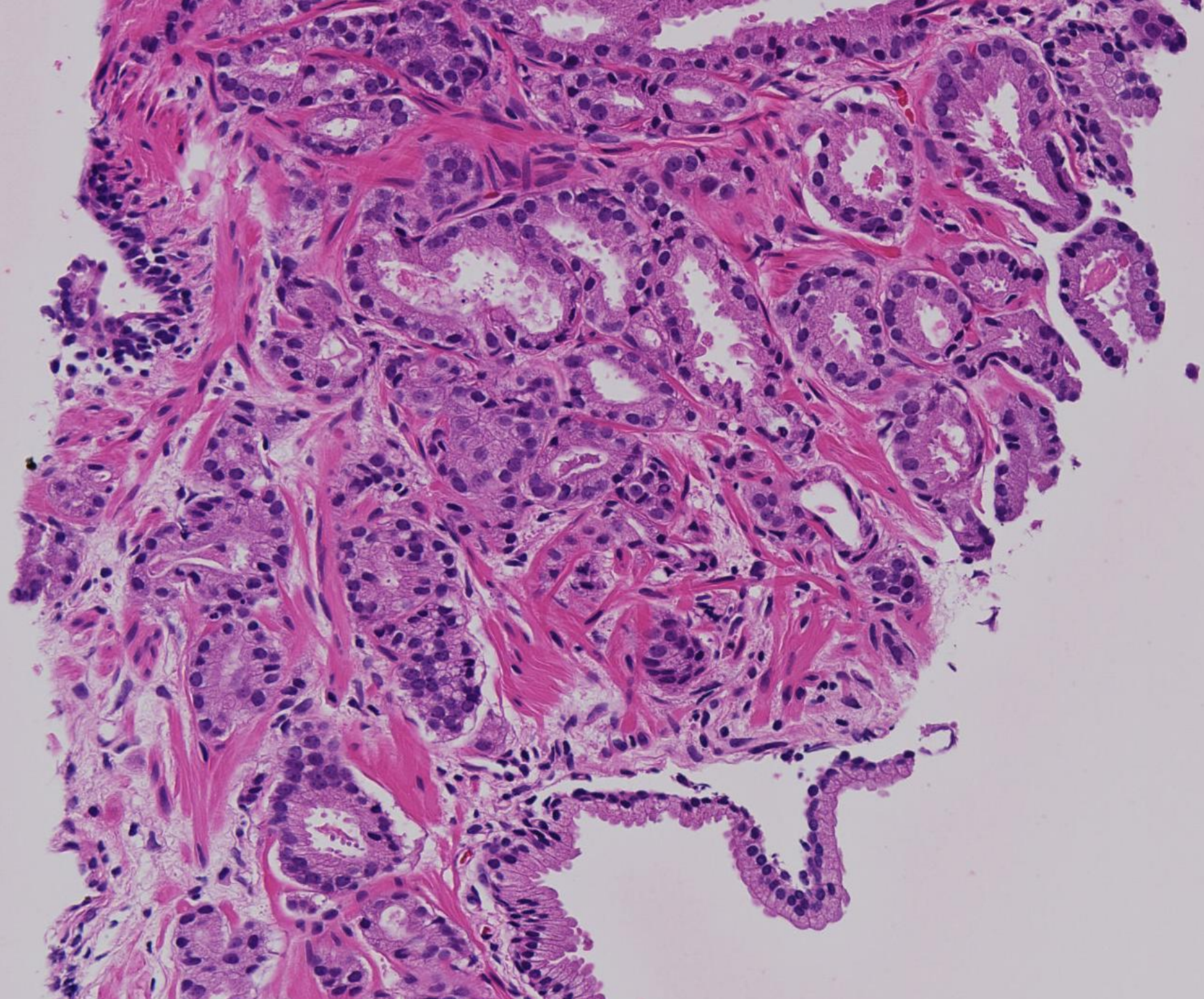
2

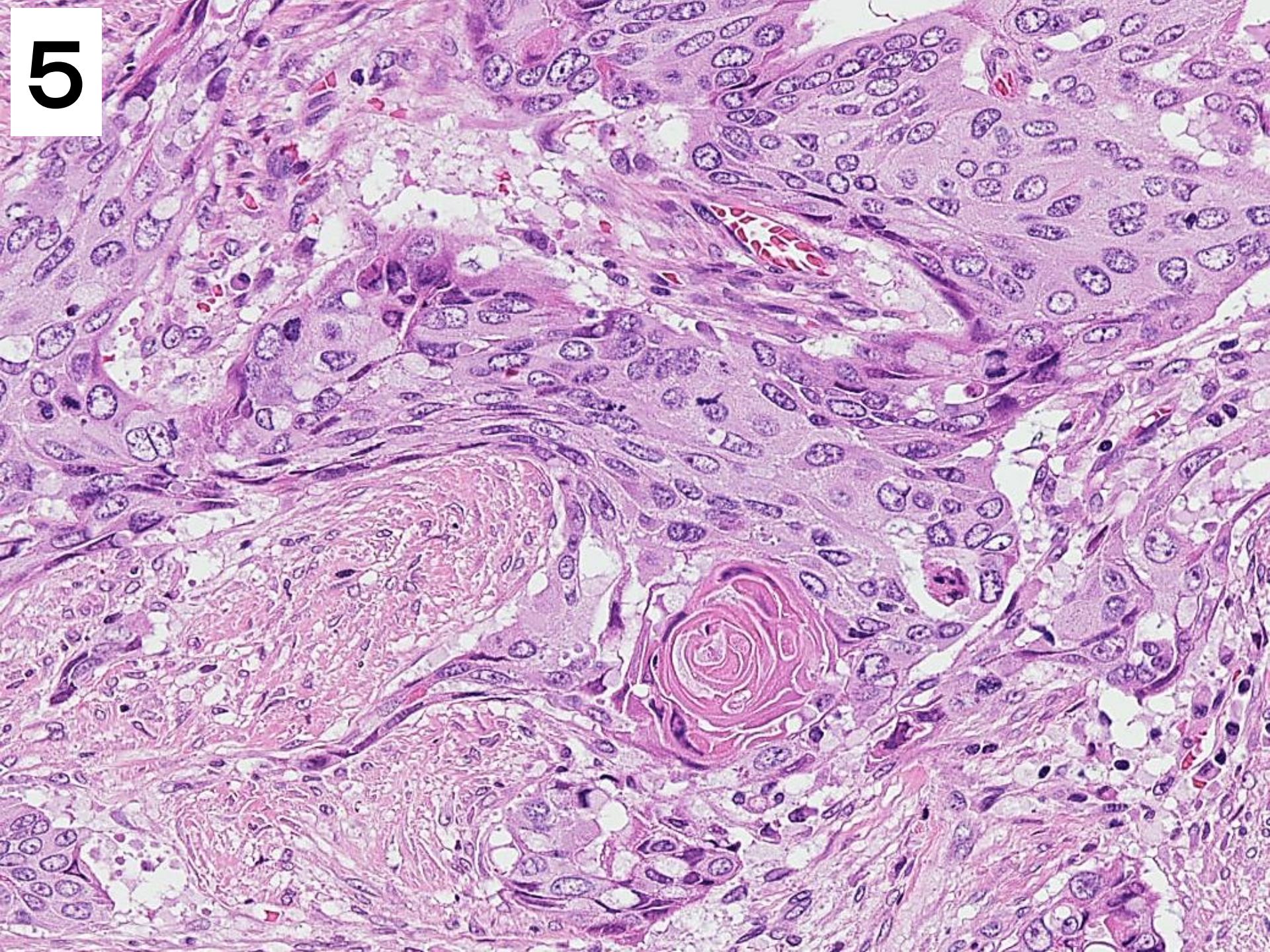


3

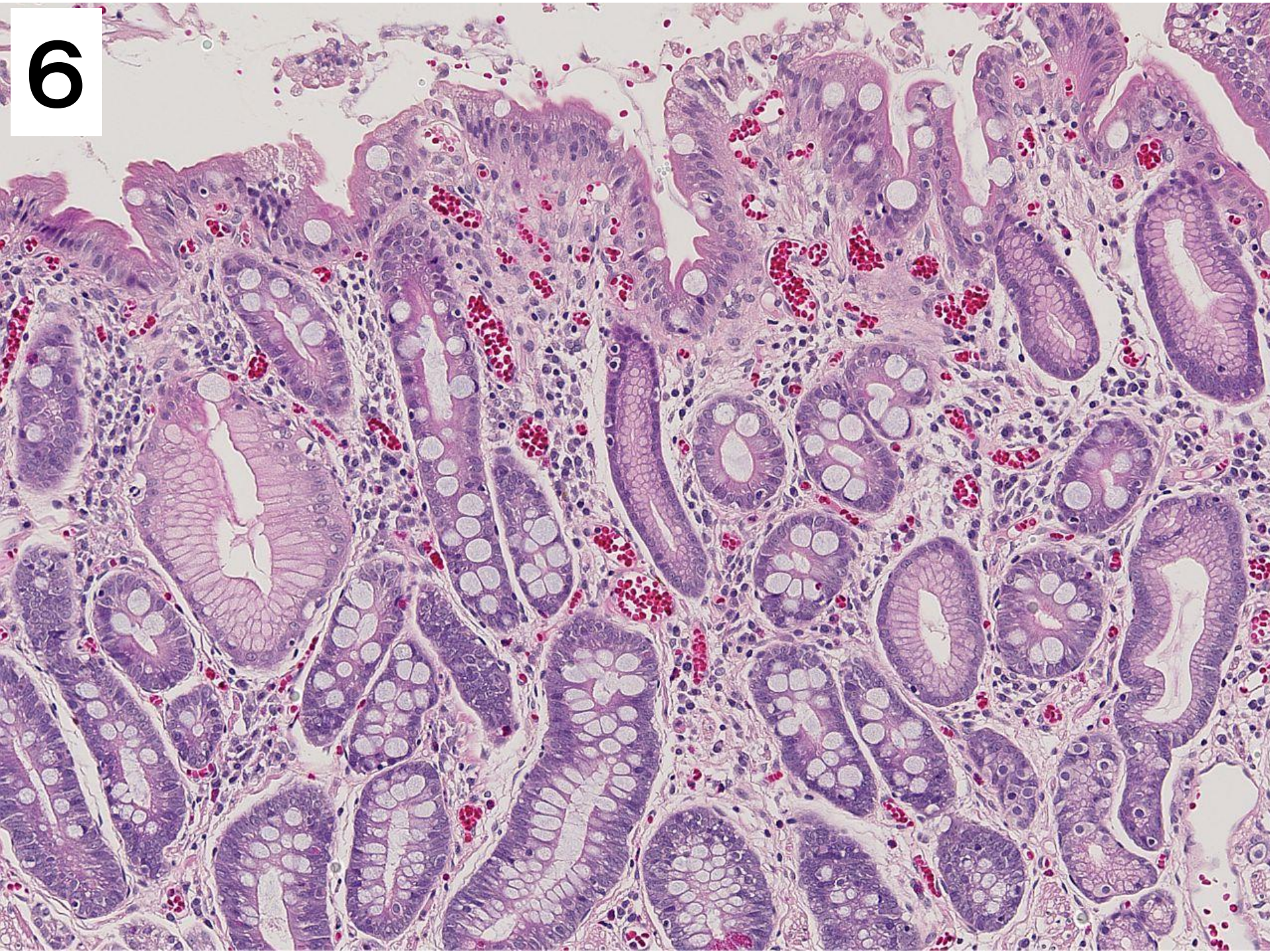


4

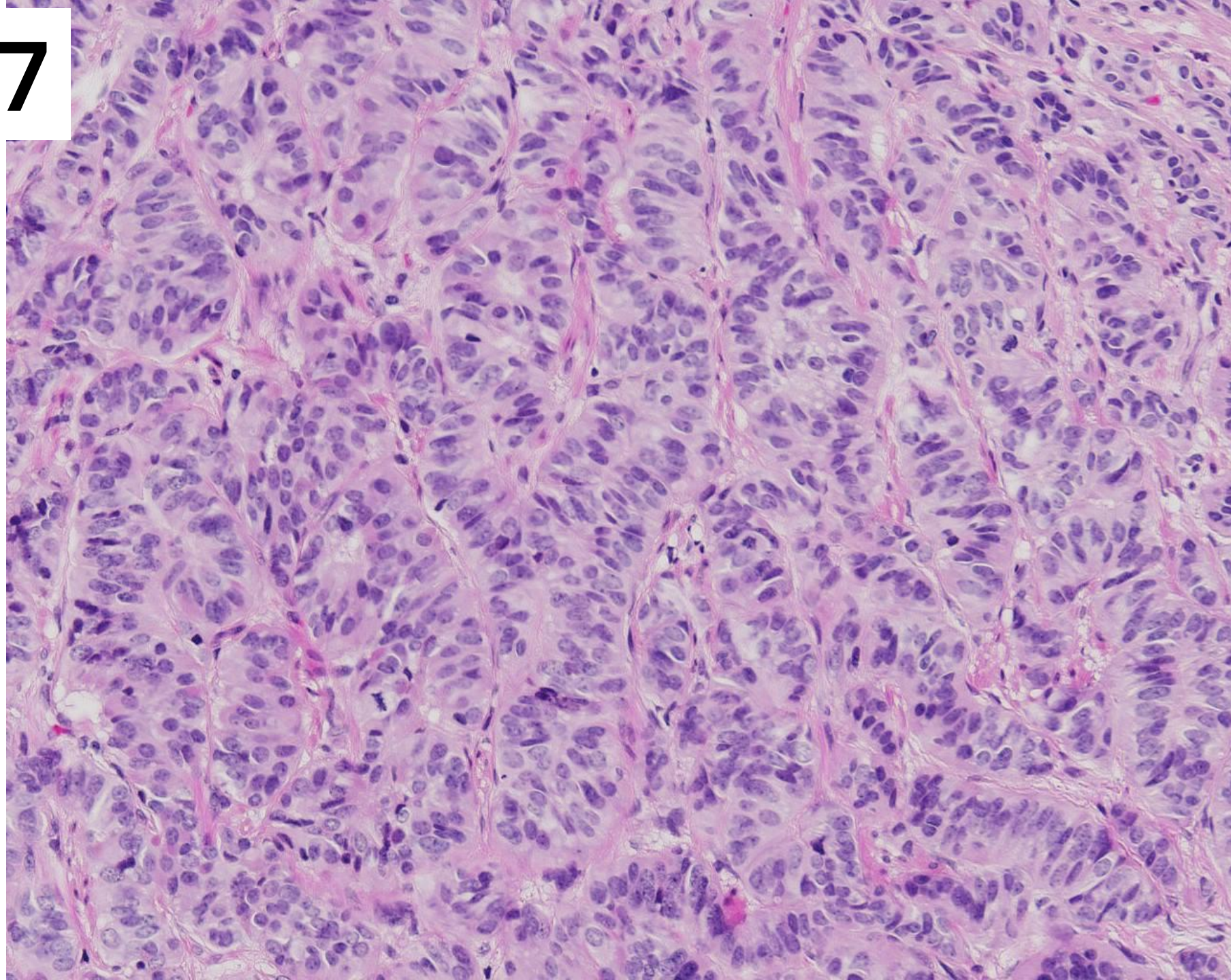


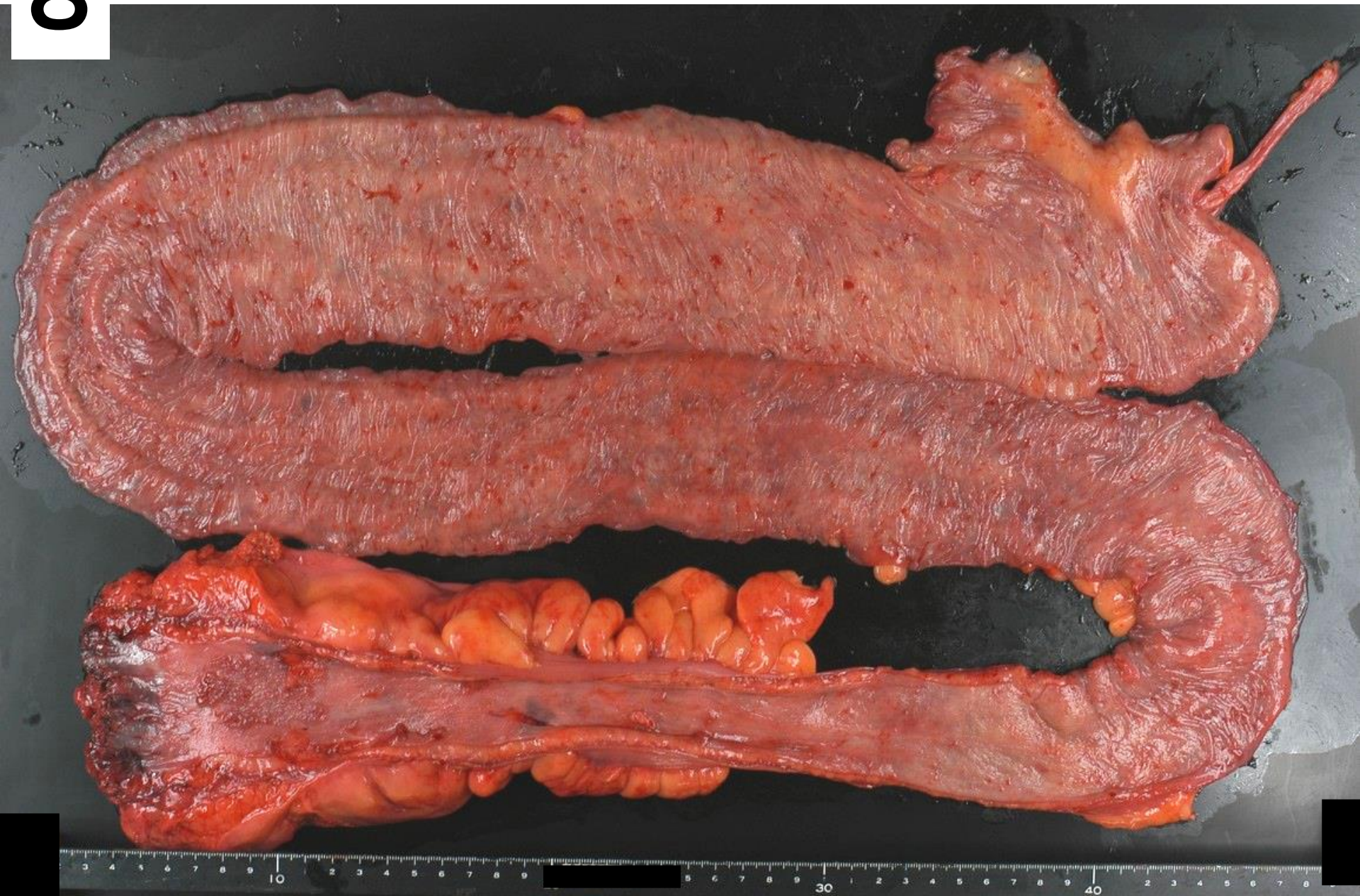


6

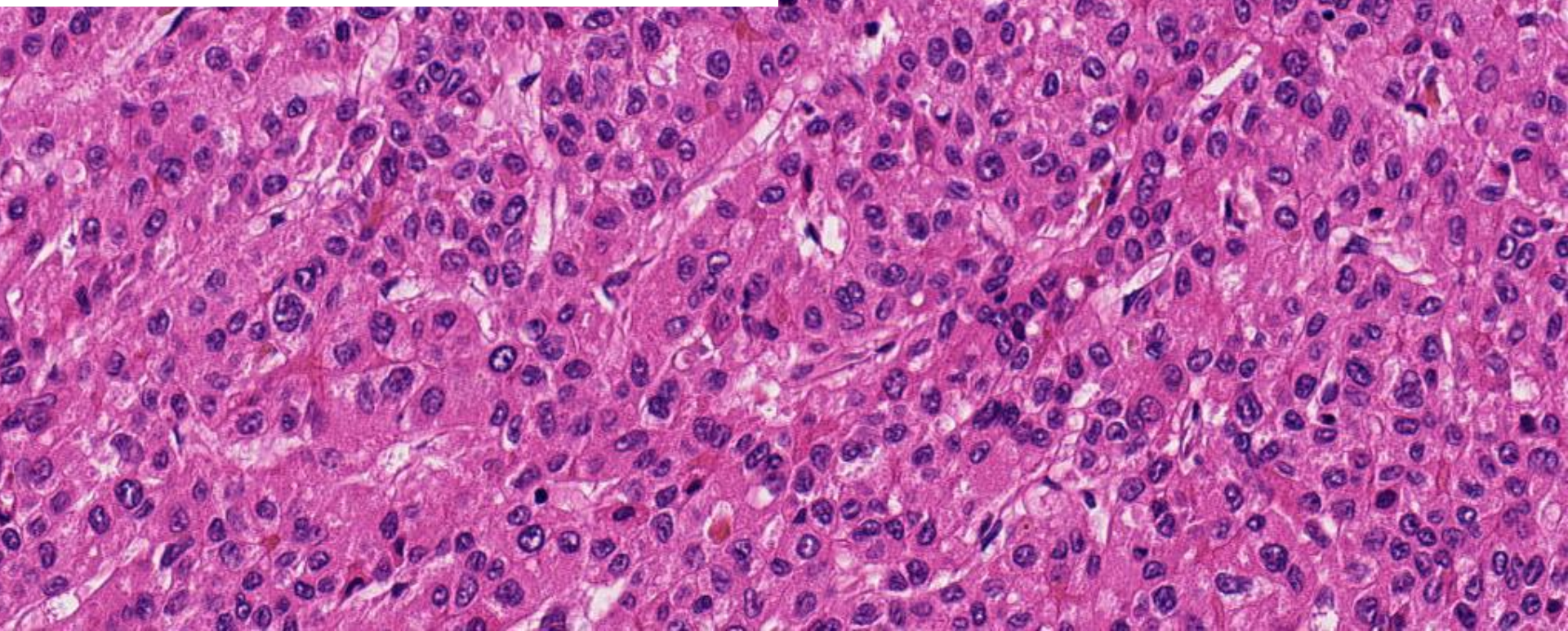
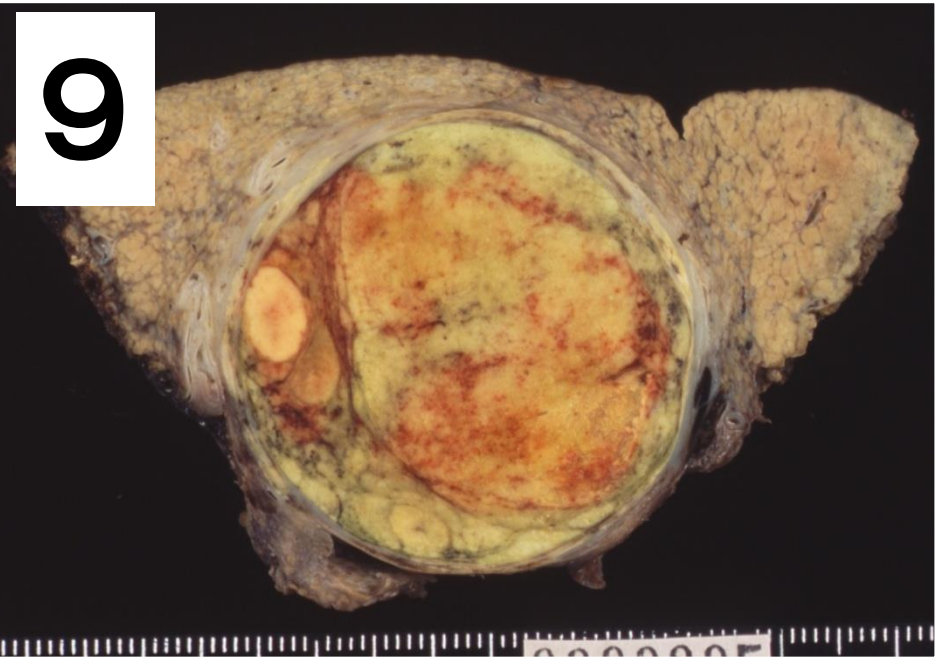


7

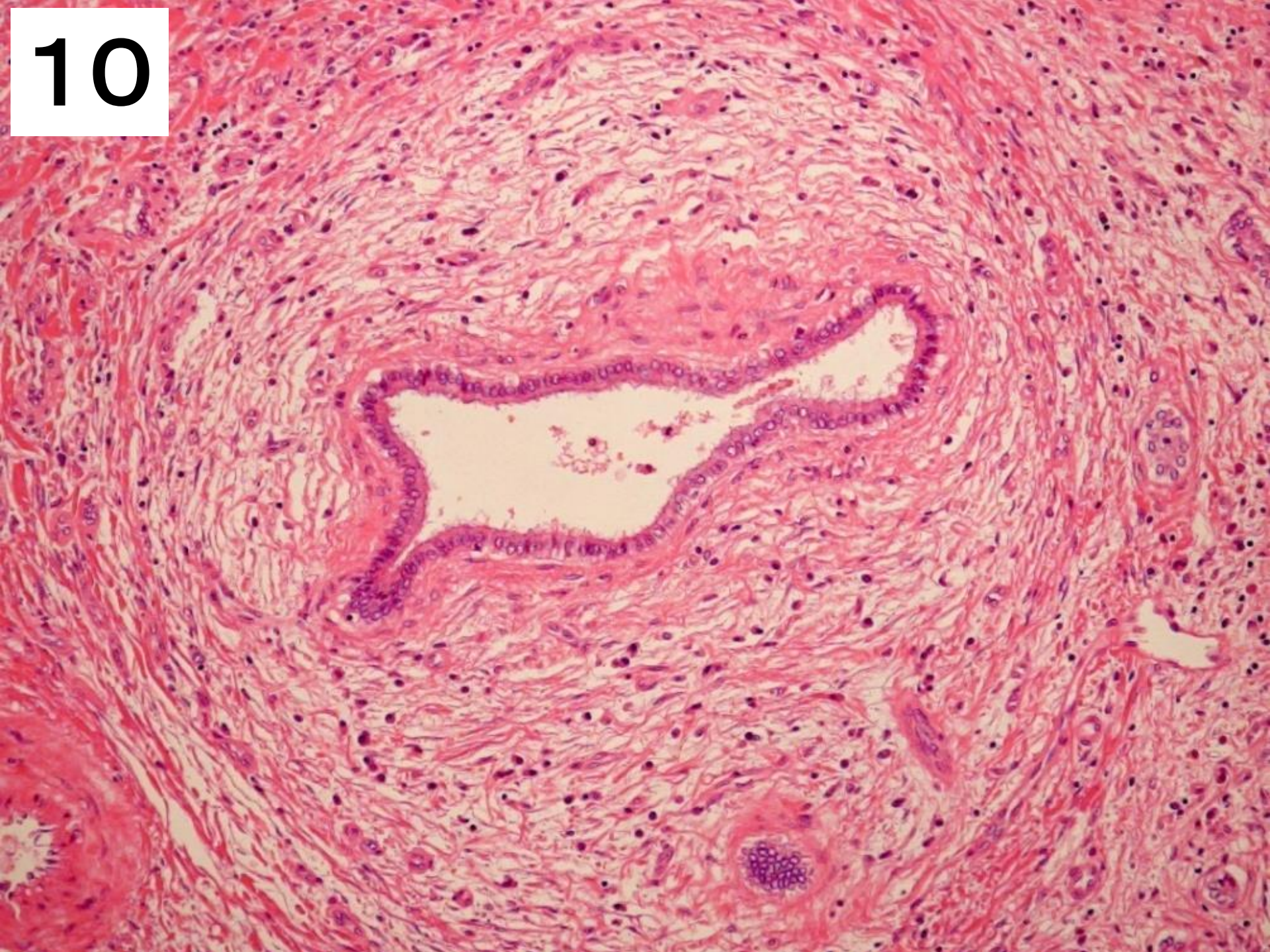




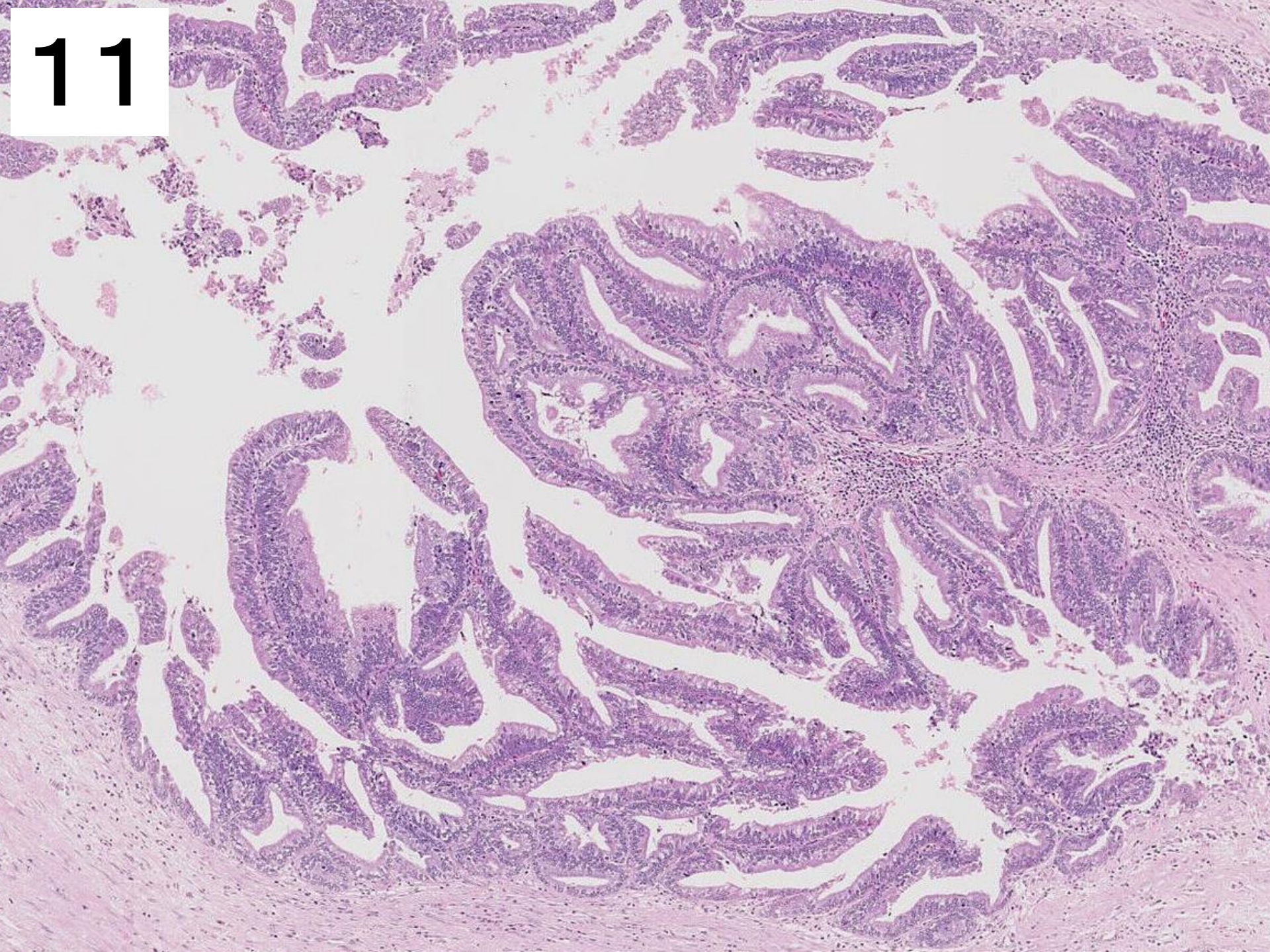
9



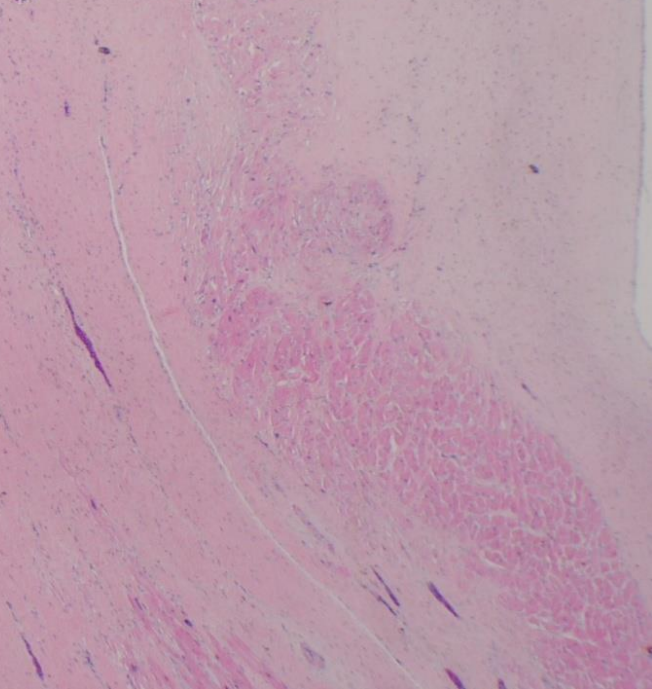
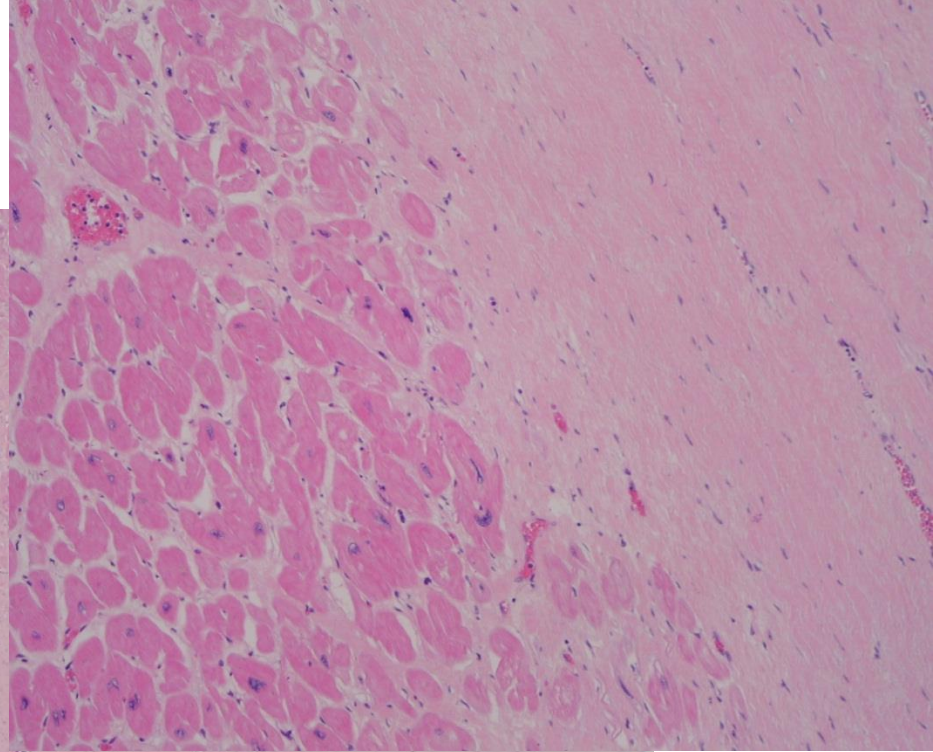
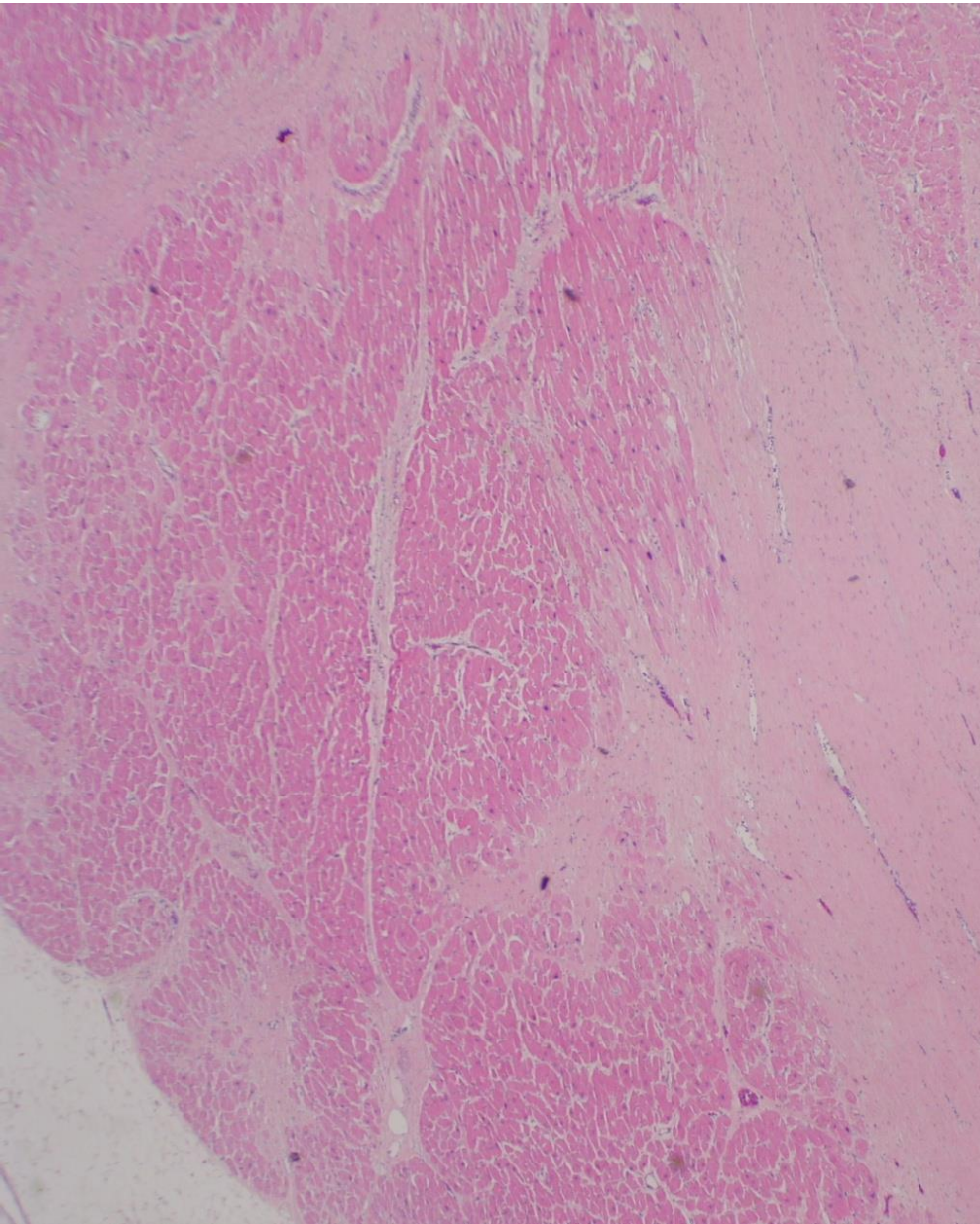
10



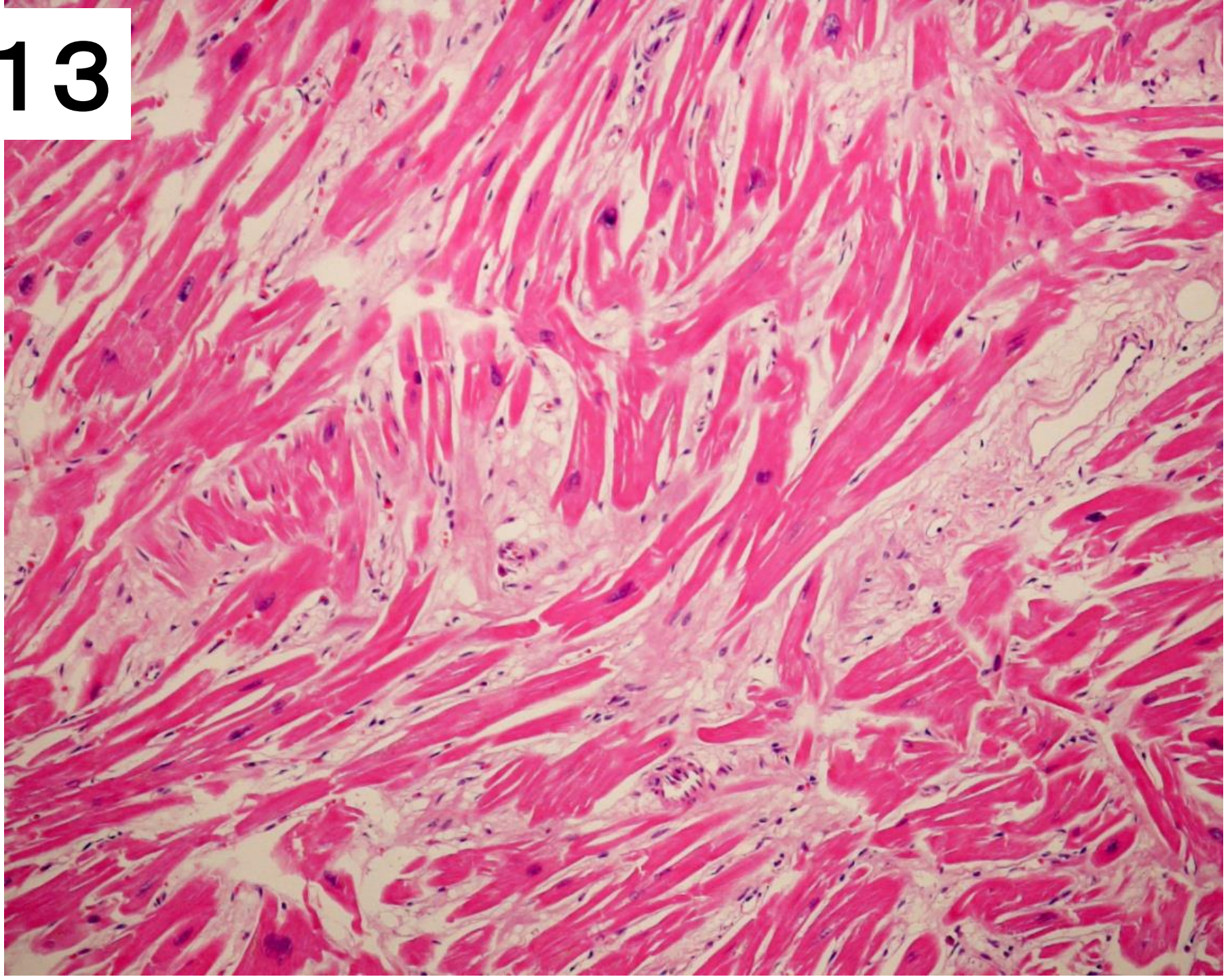
11



12



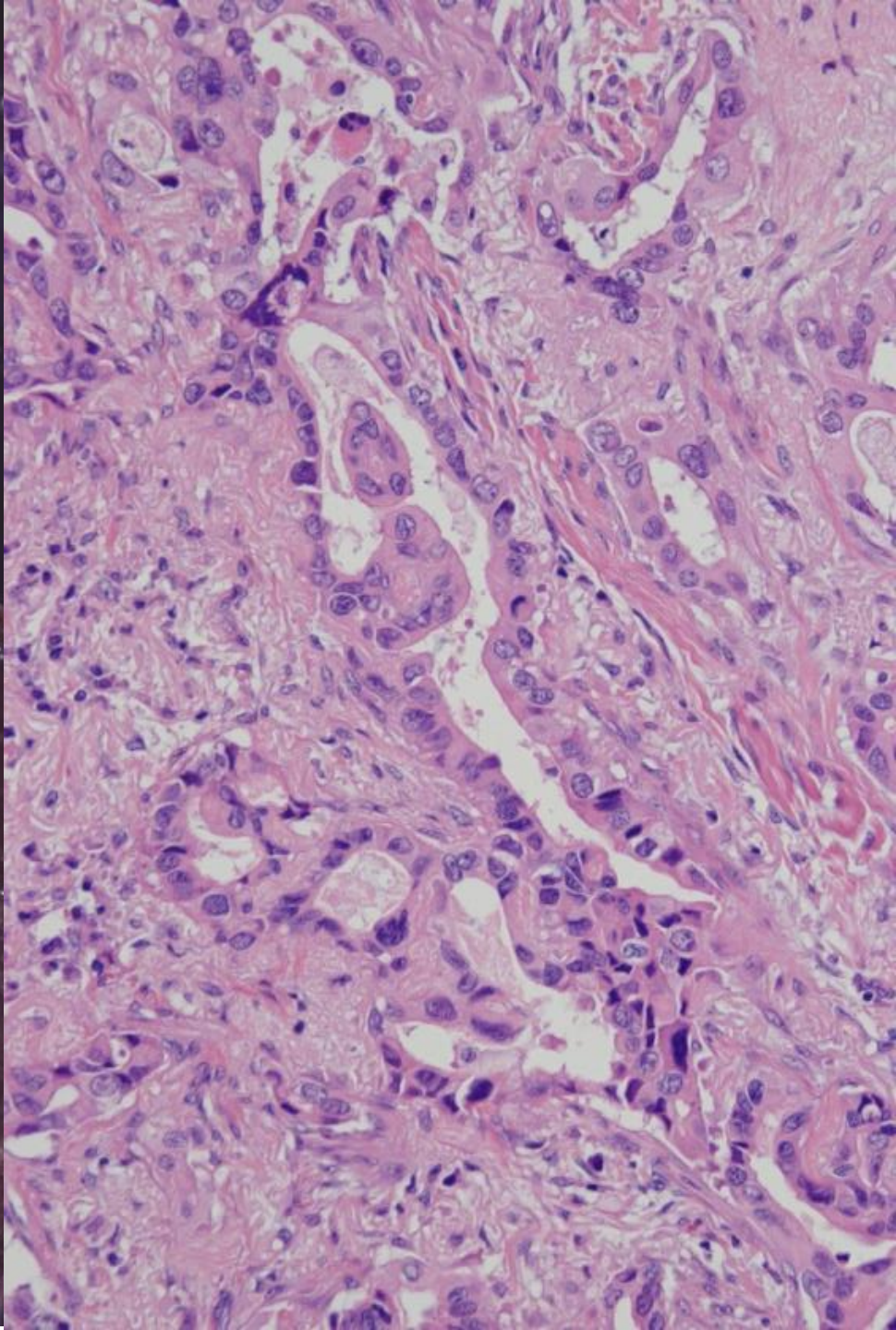
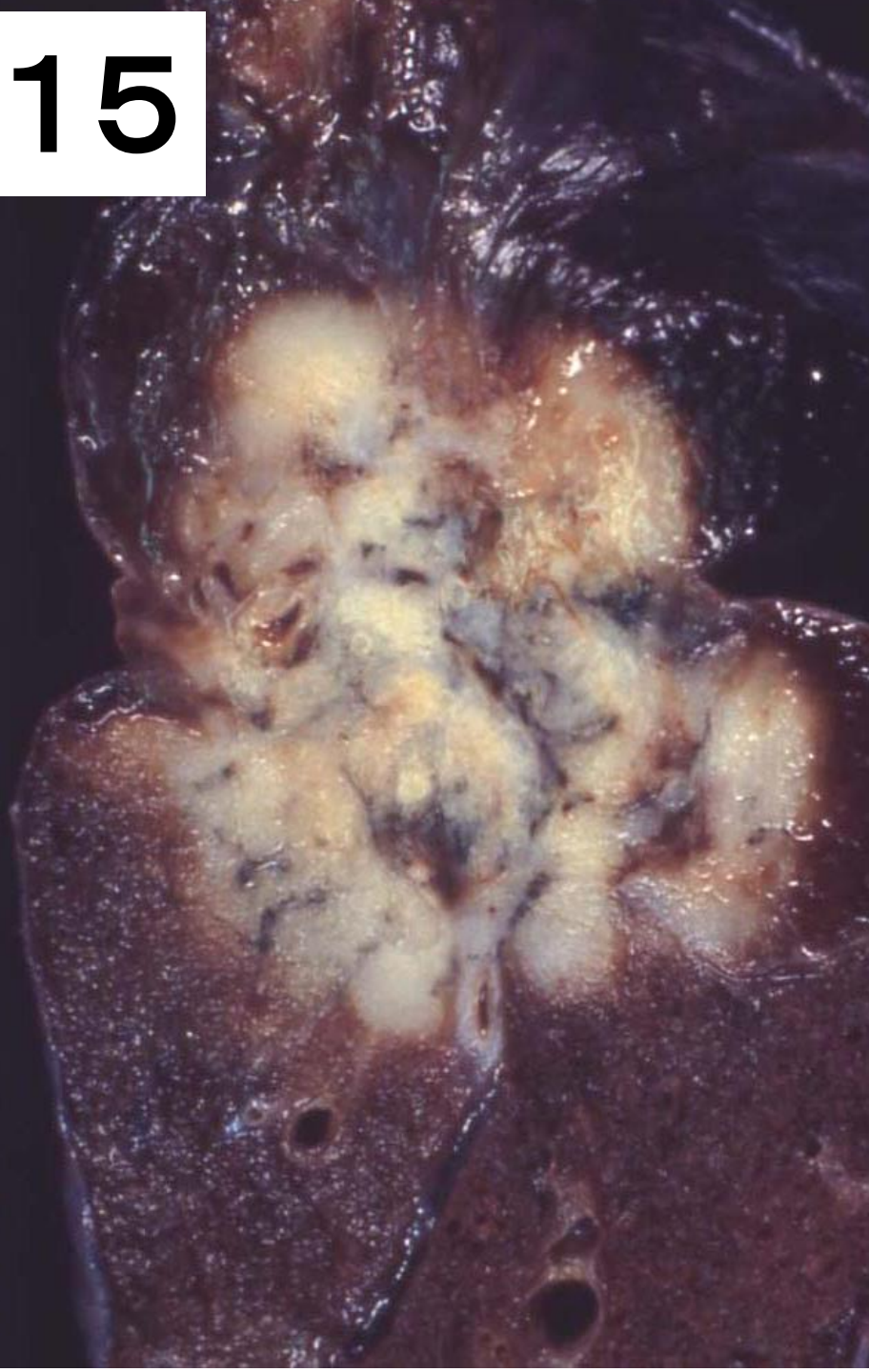
13



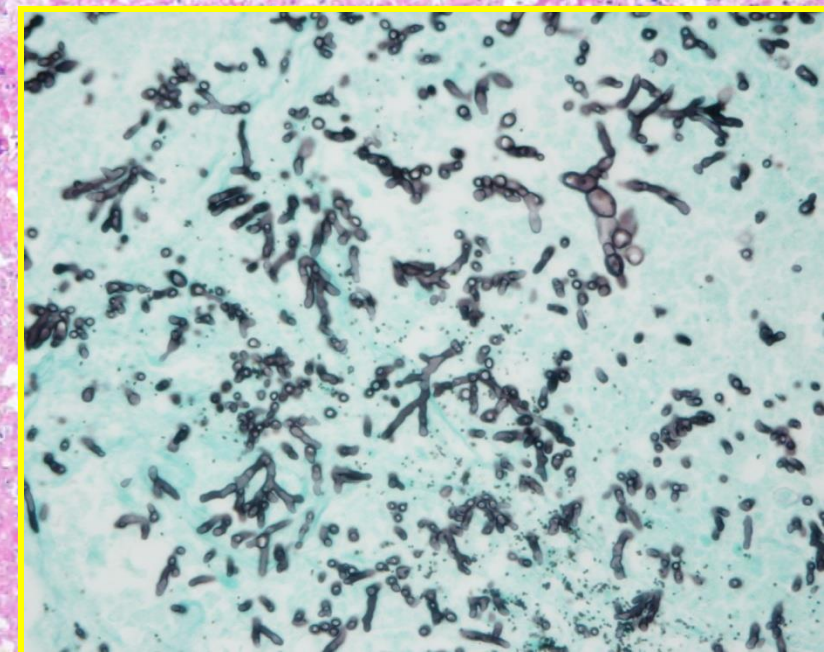
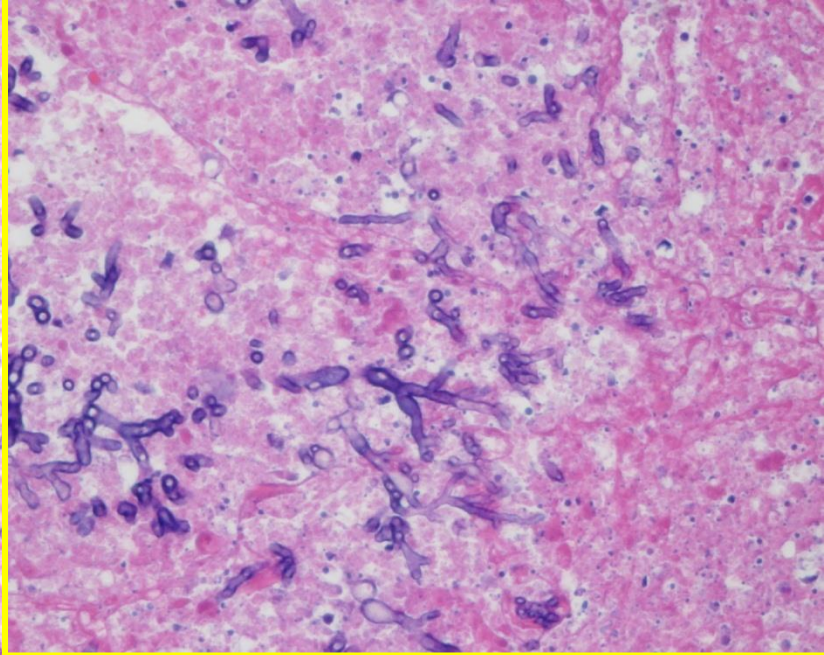
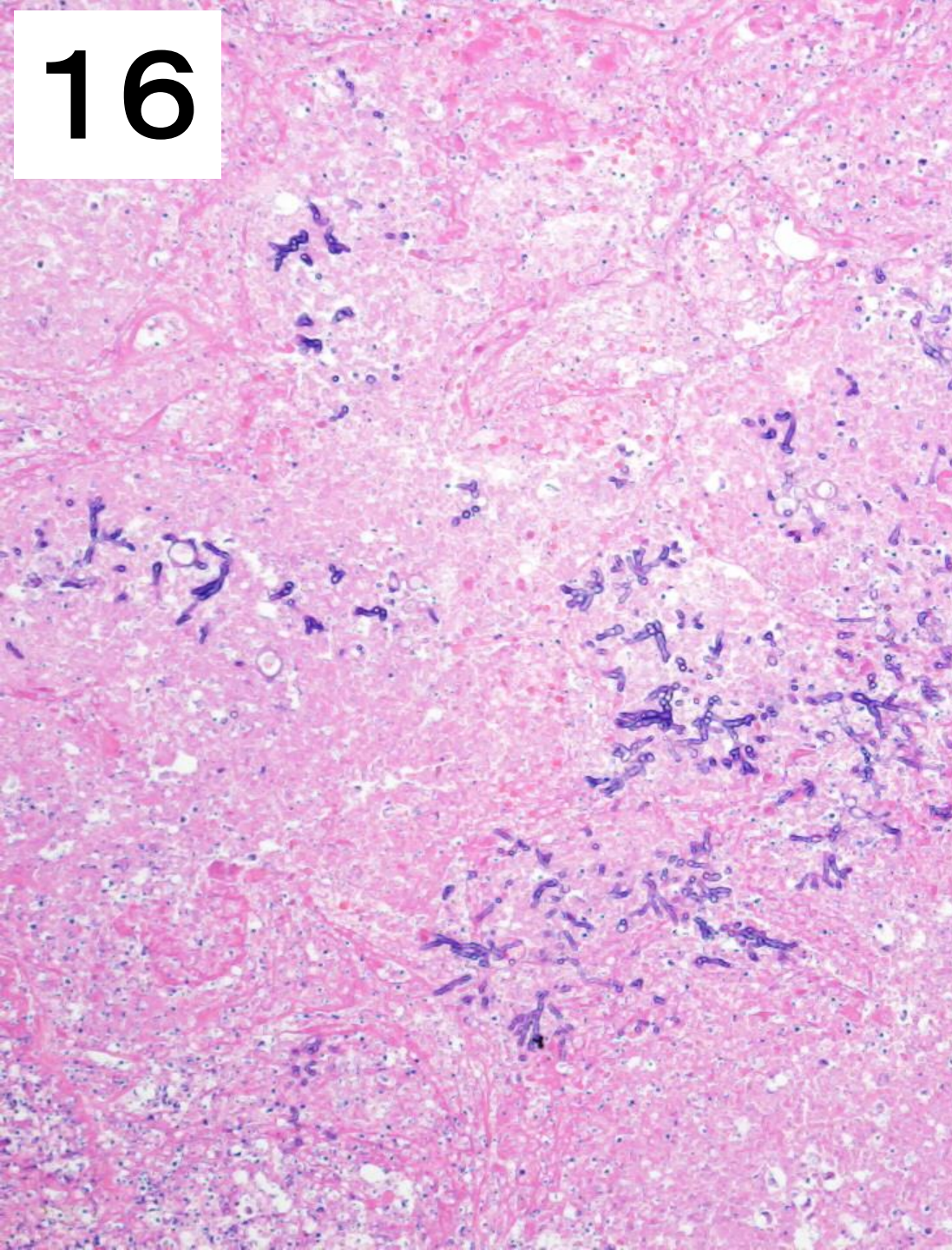
14



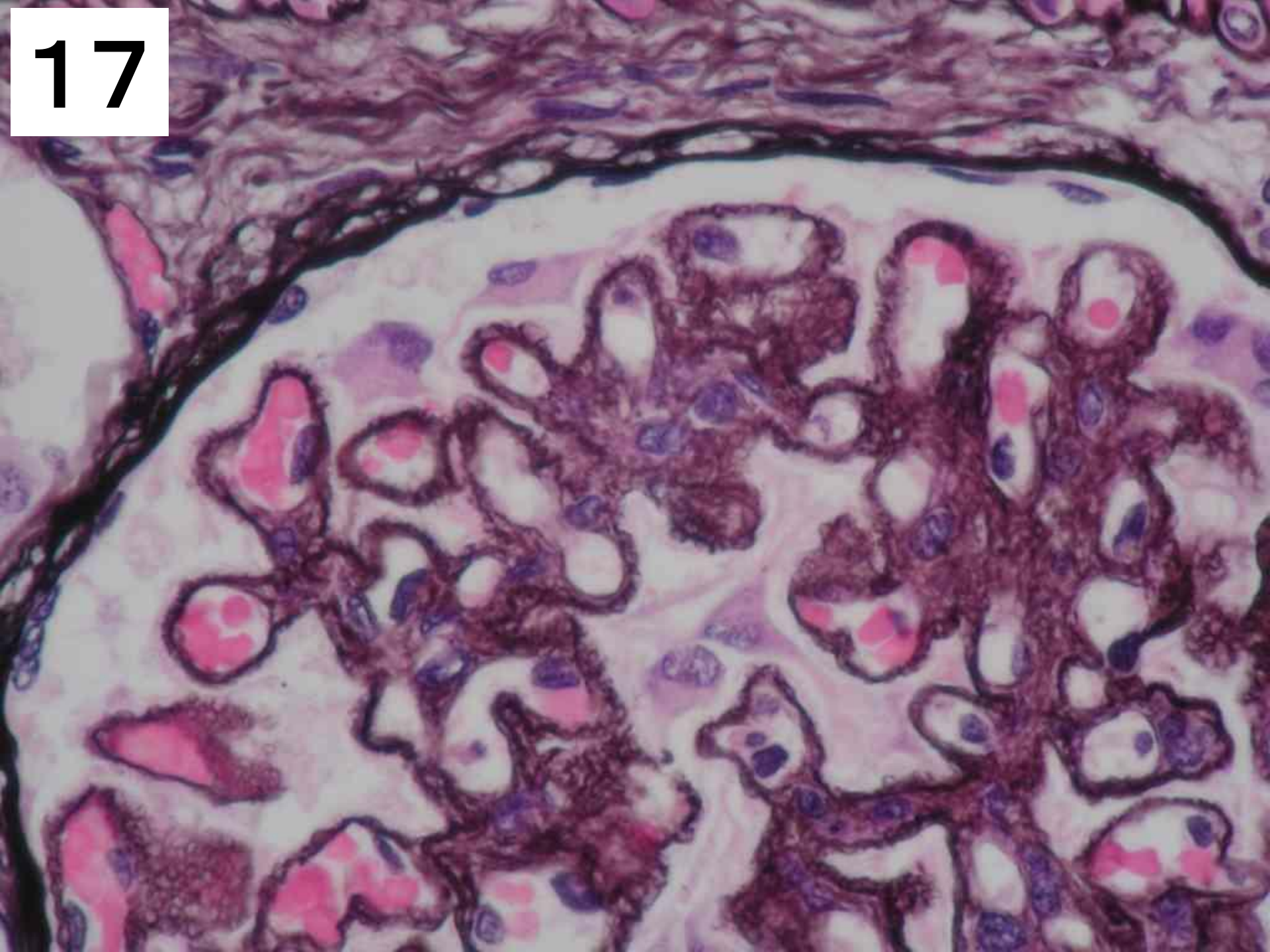
15



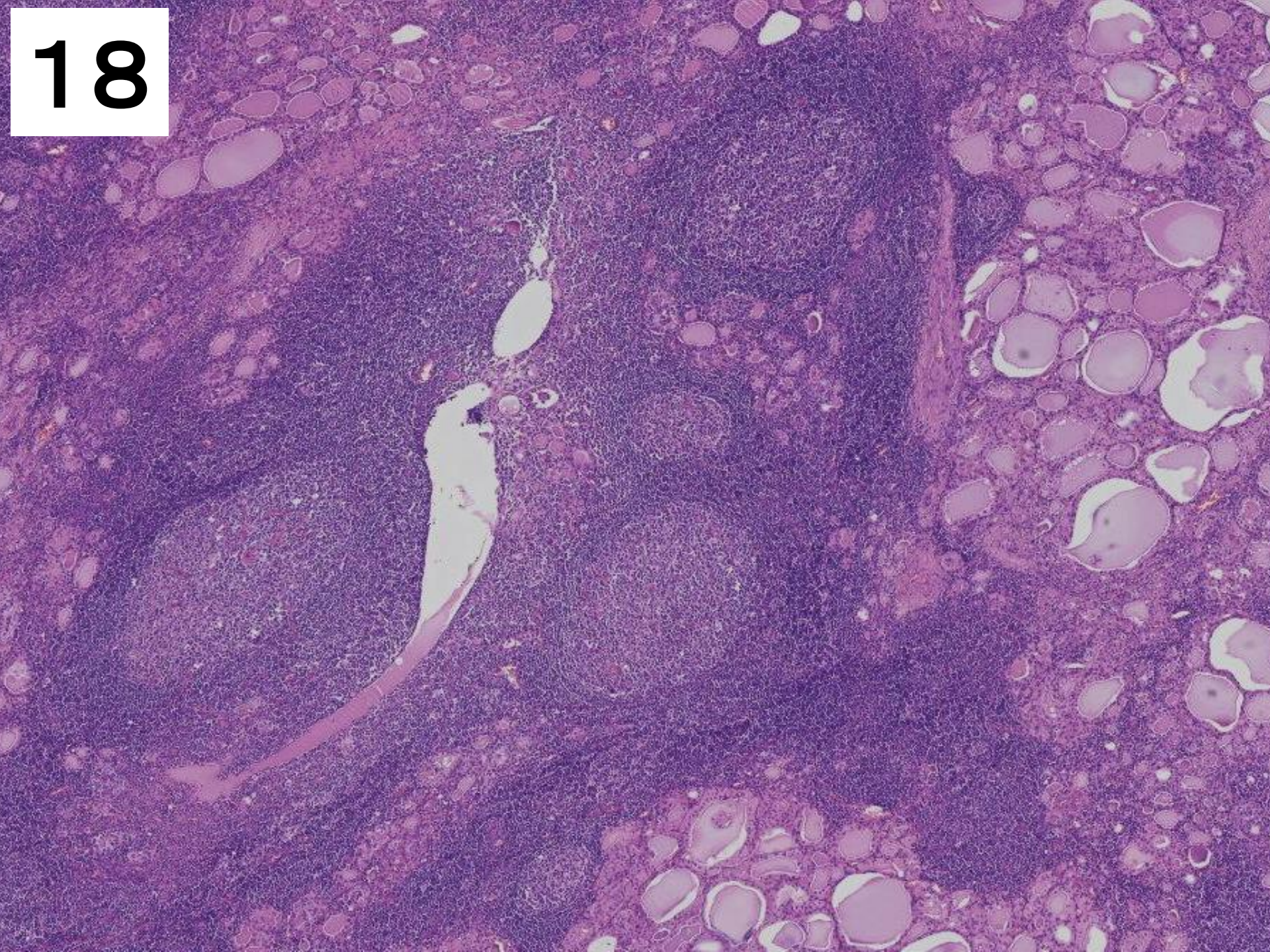
16



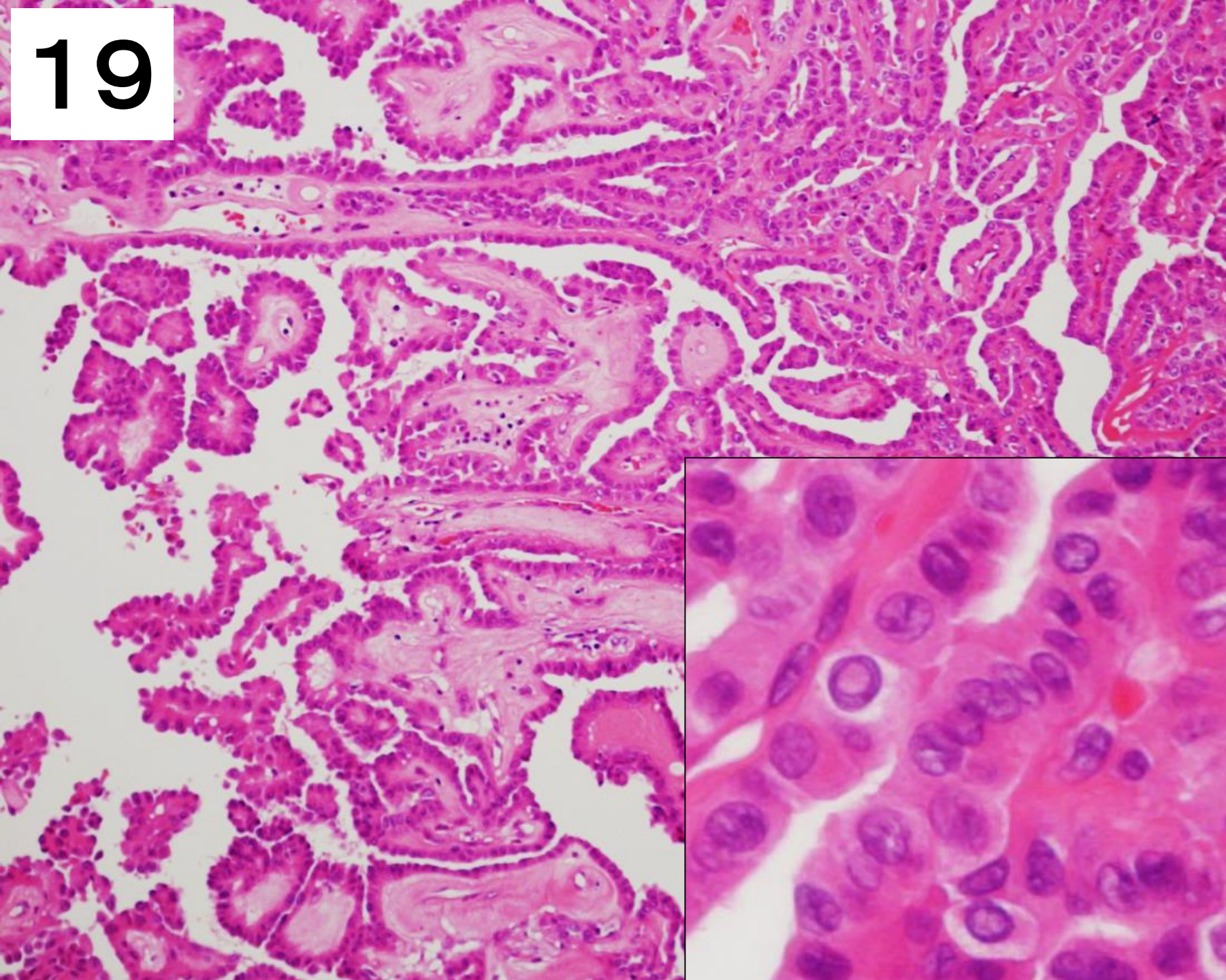
17



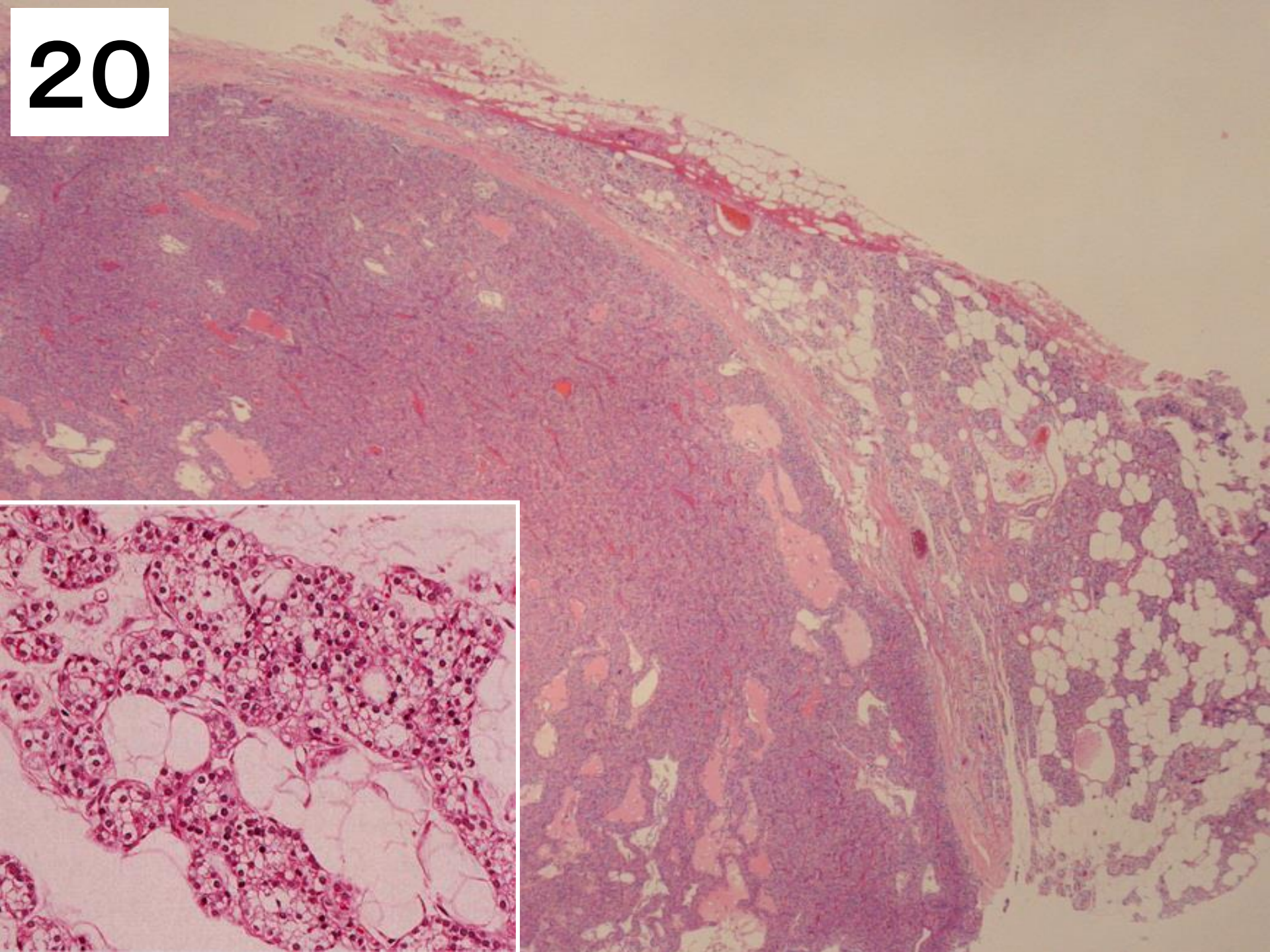
18



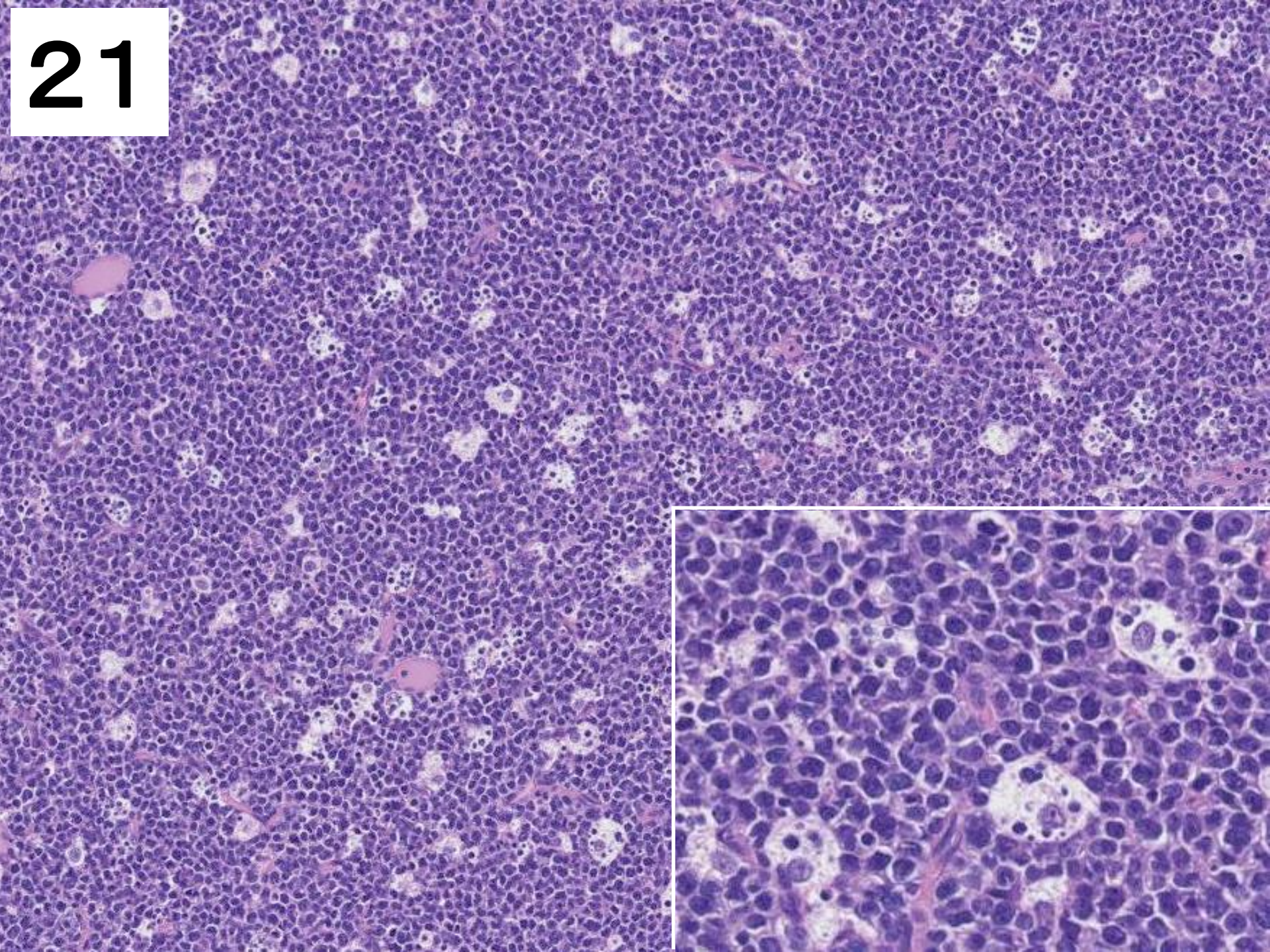
19



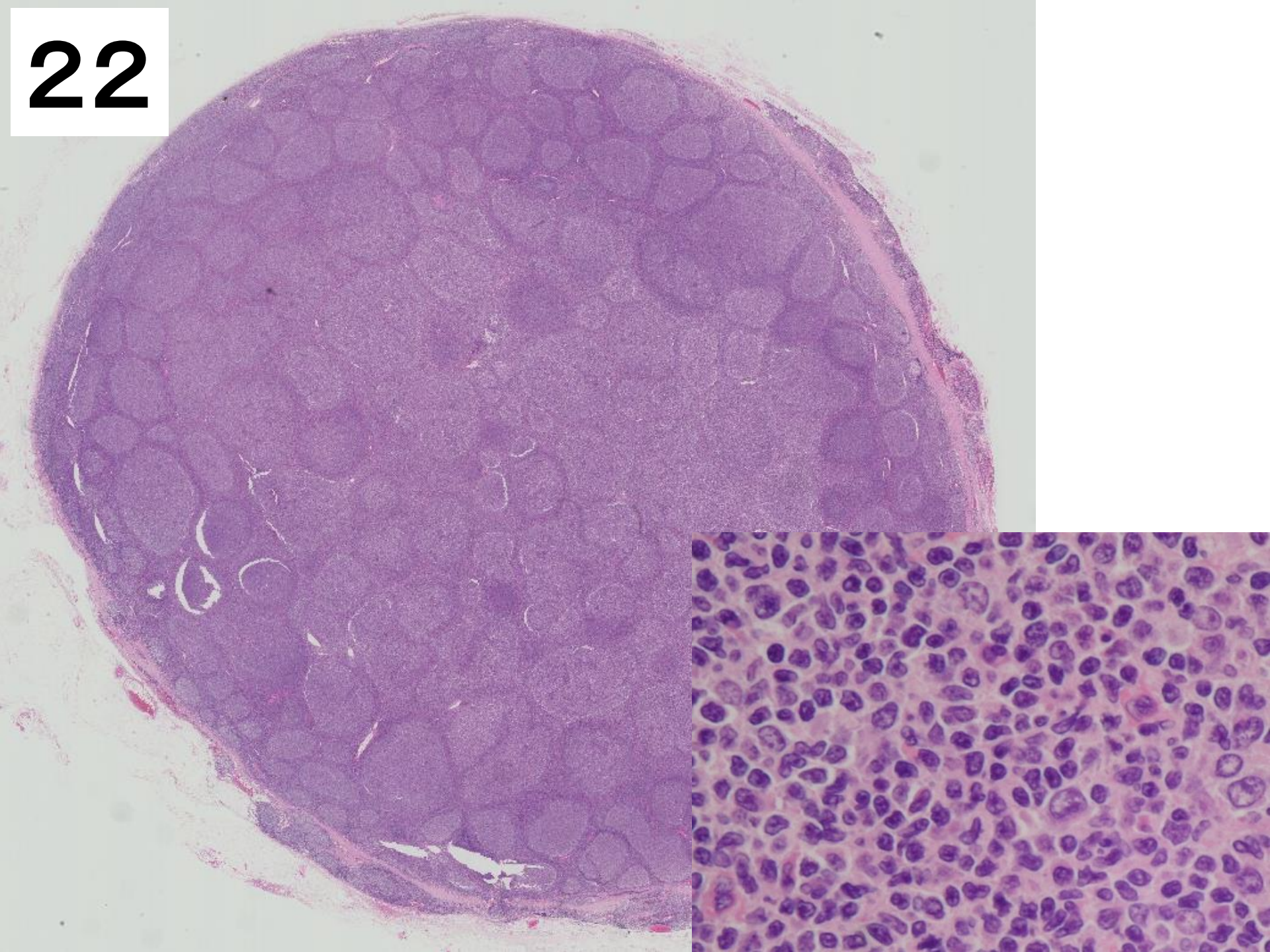
20



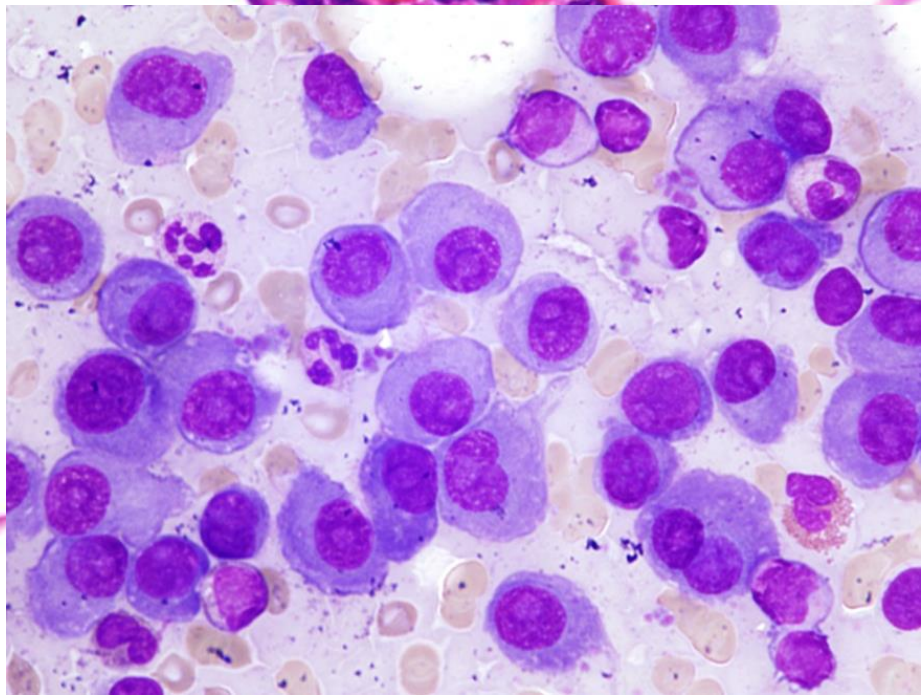
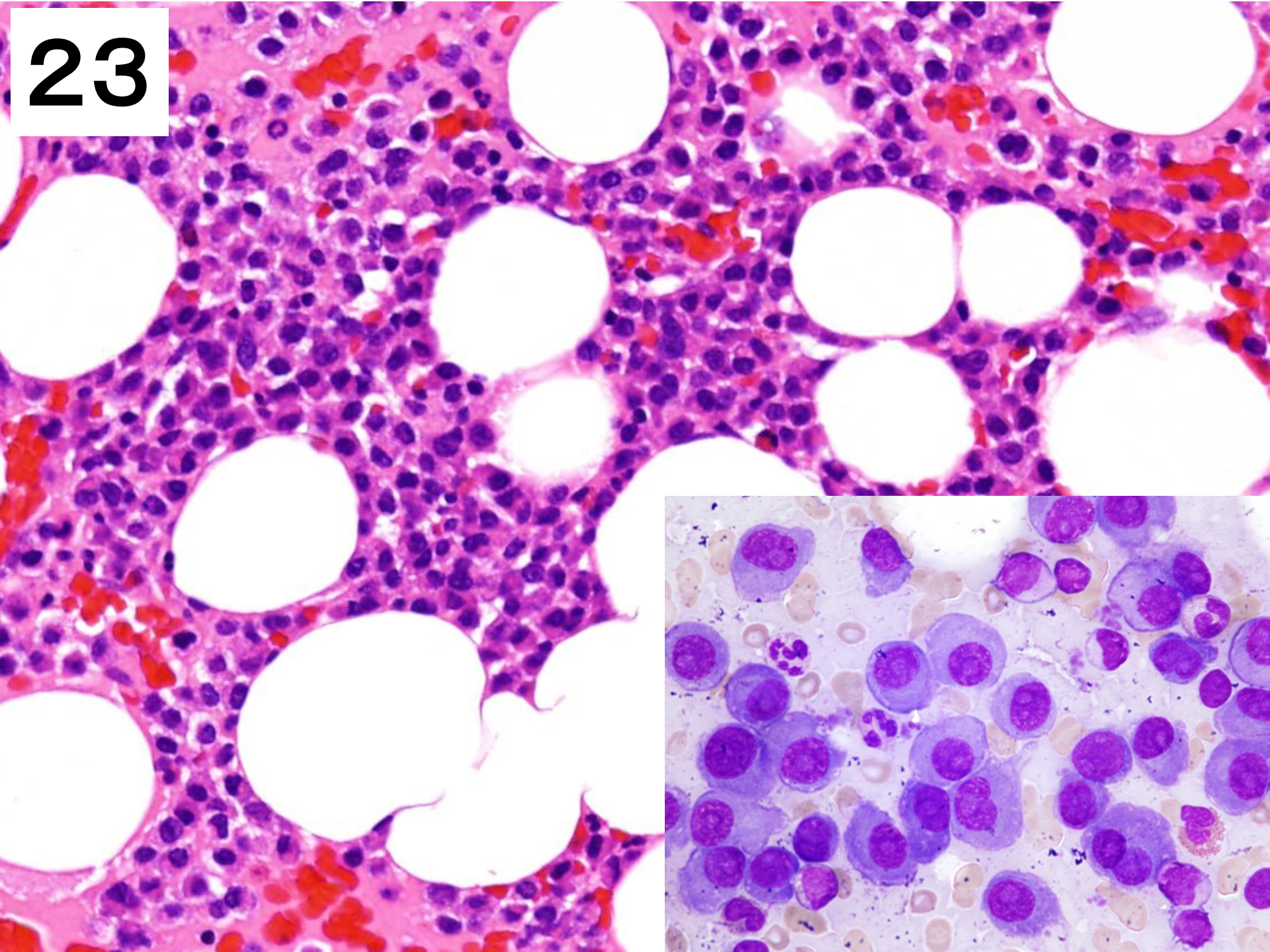
21



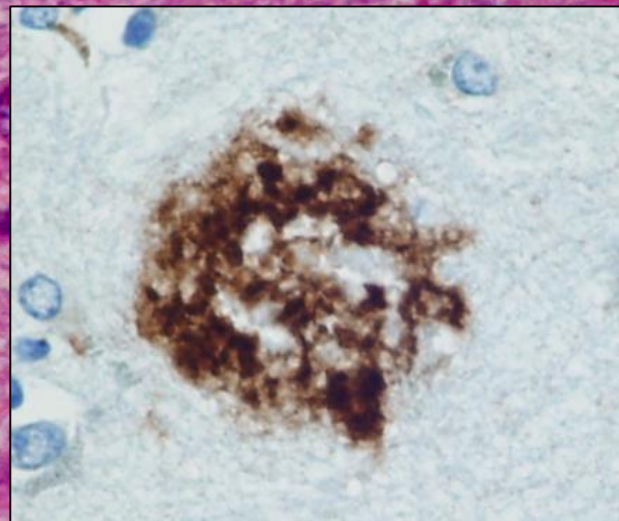
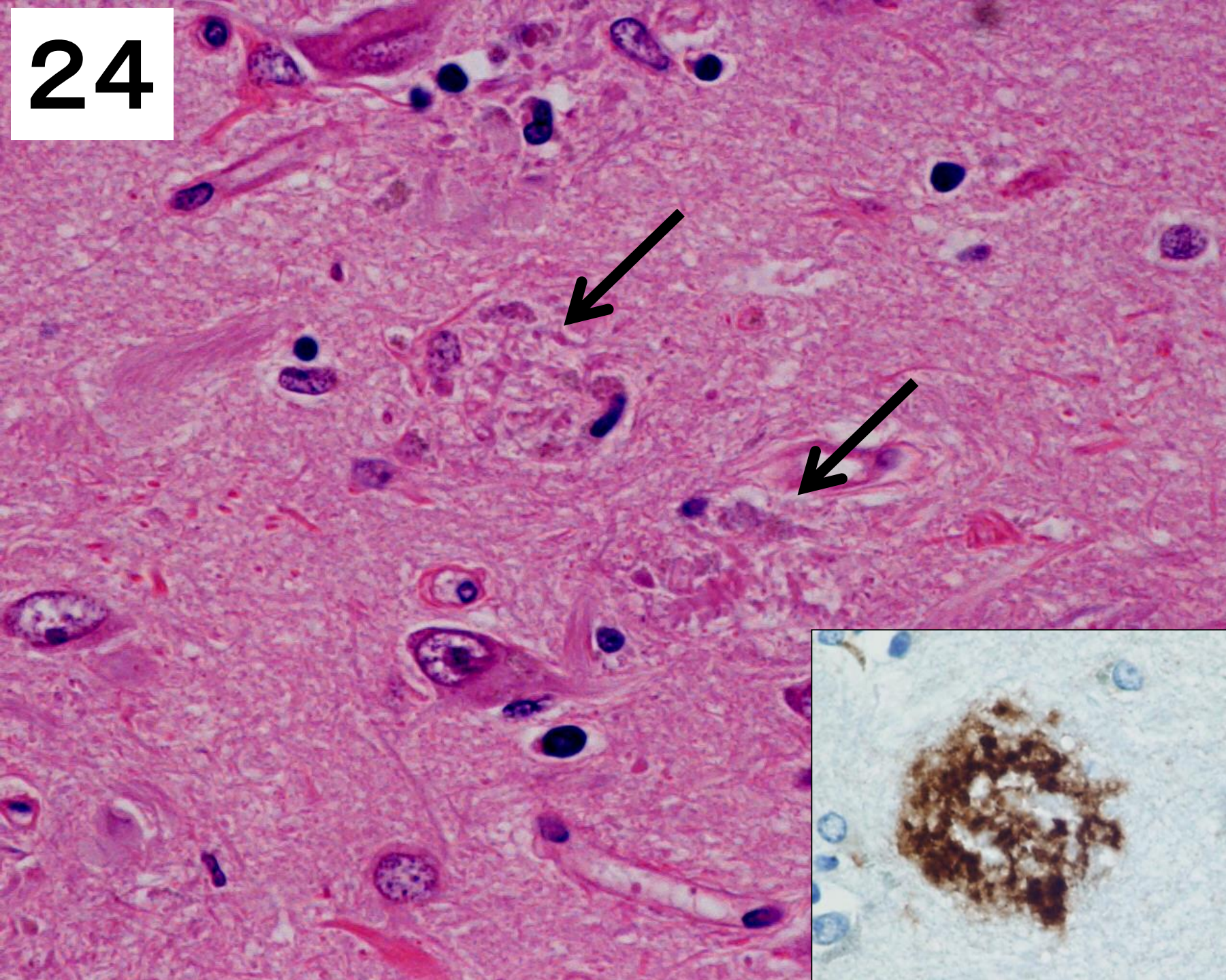
22



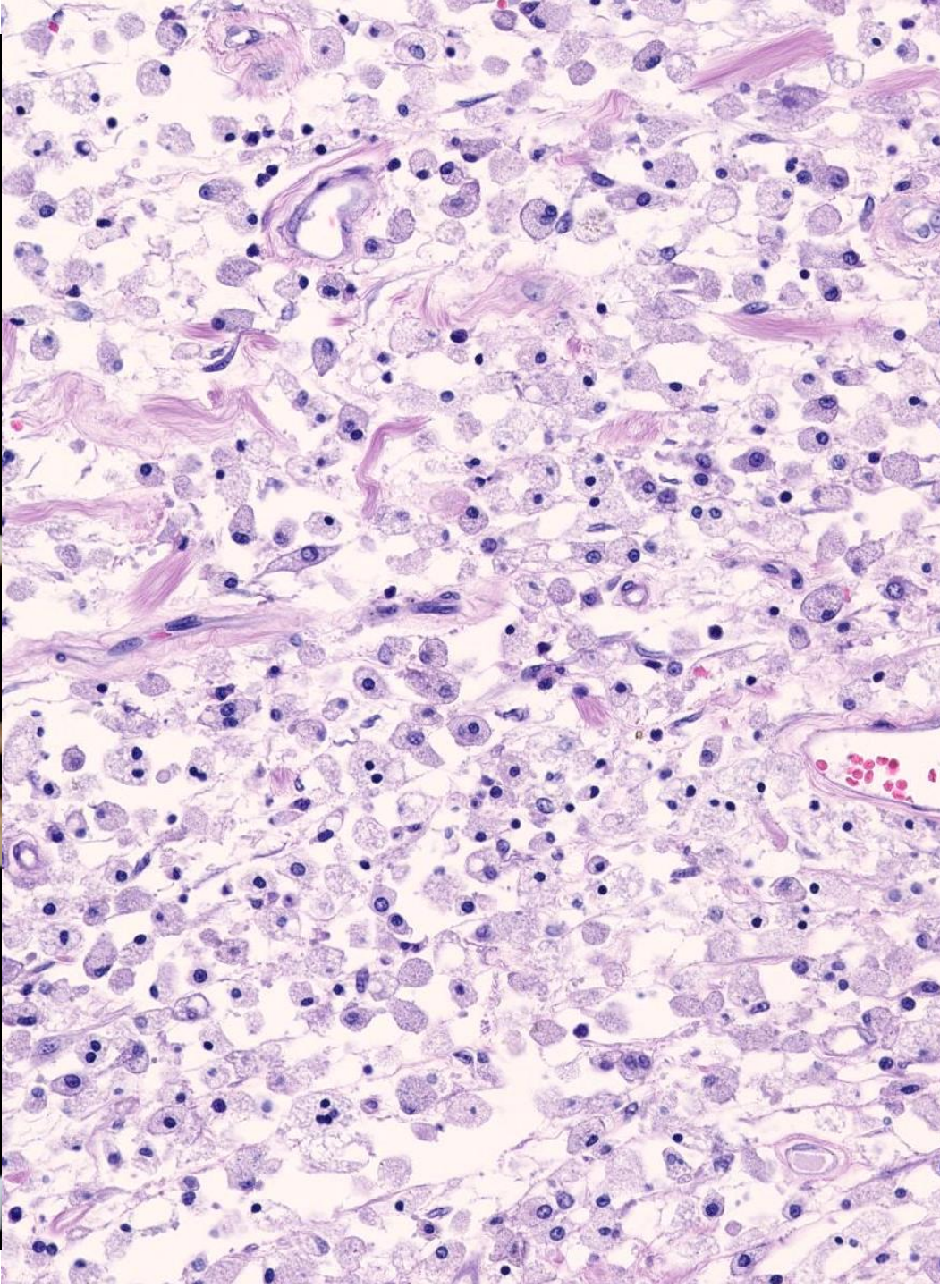
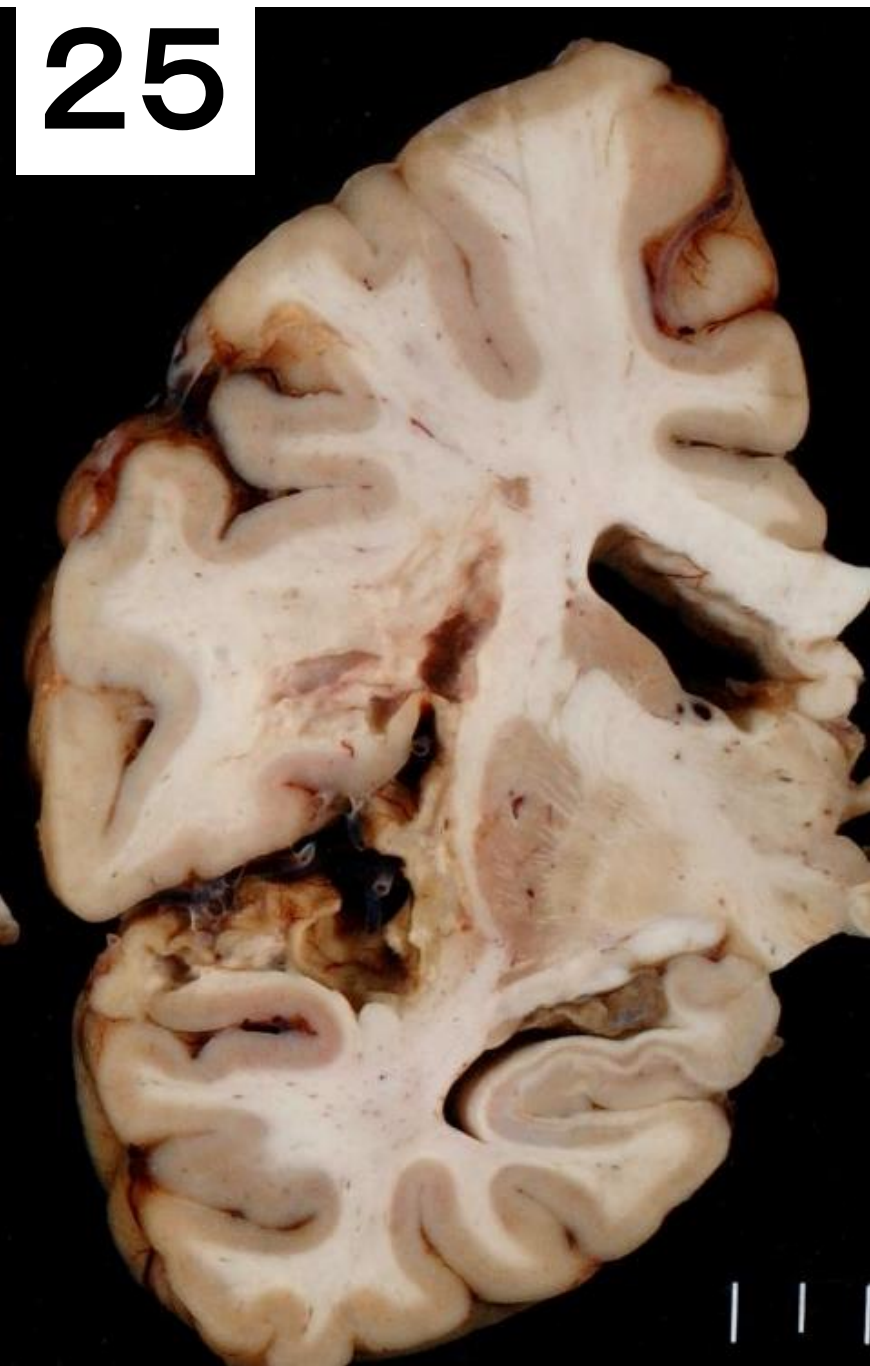
23



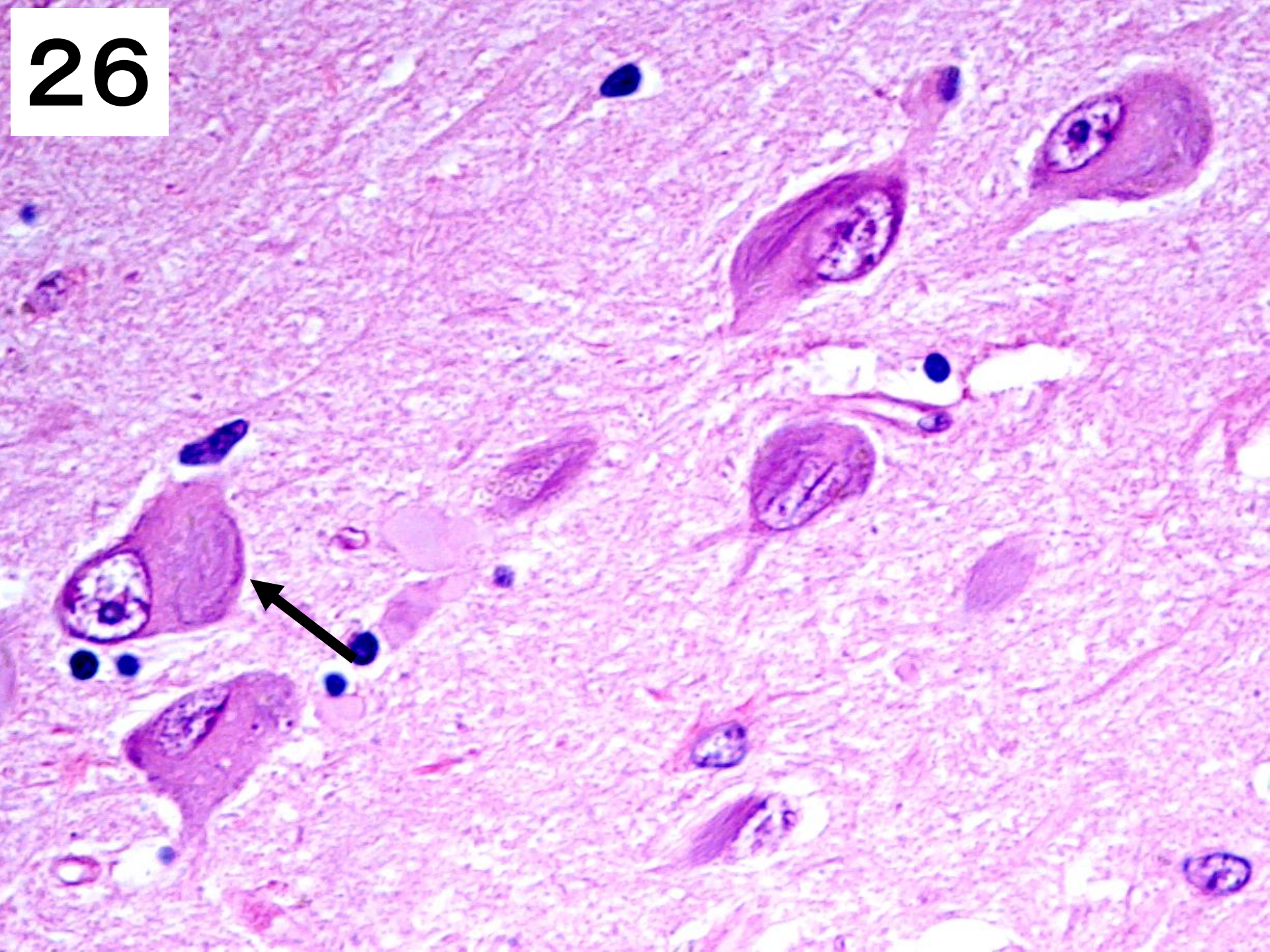
24



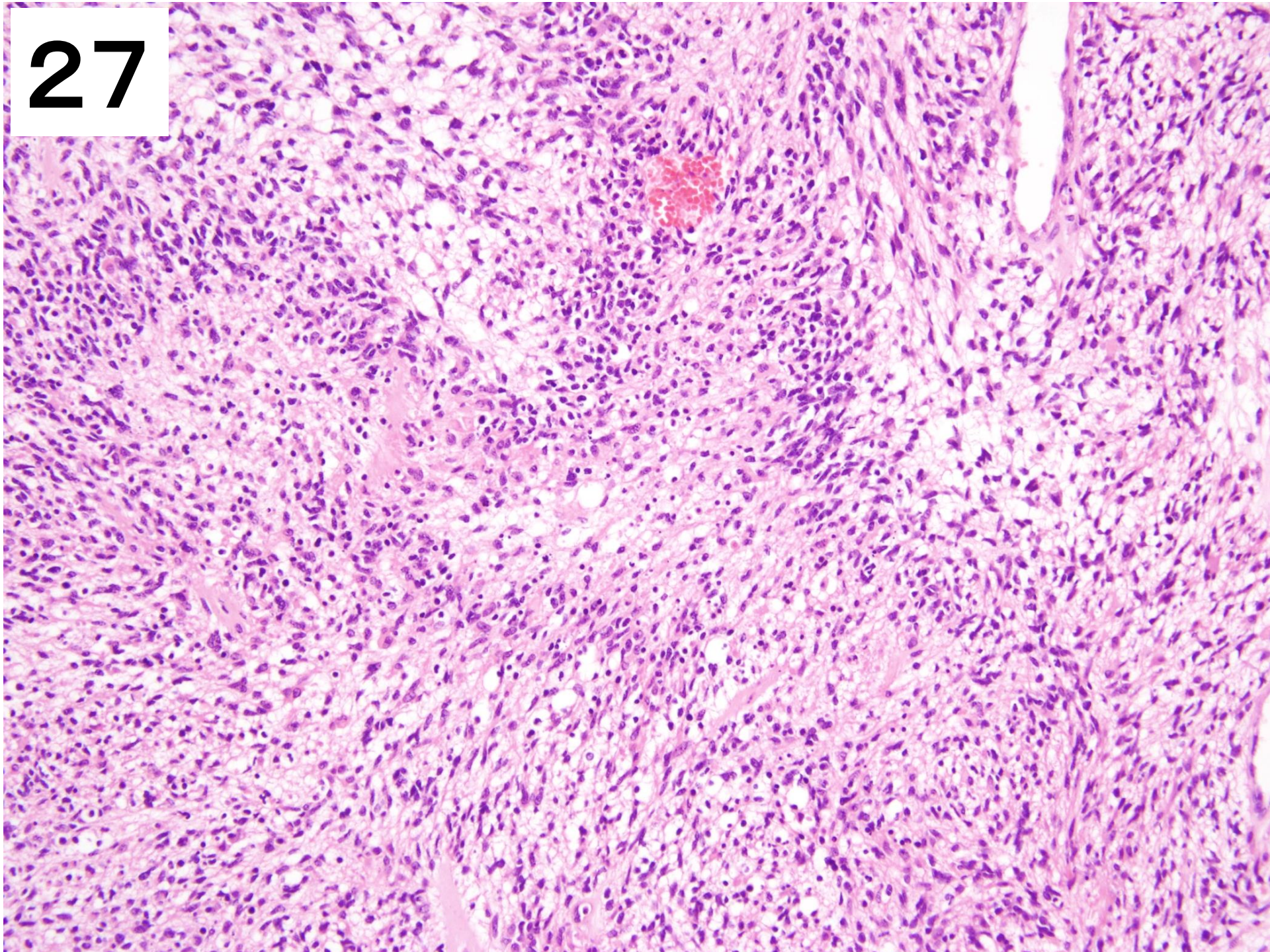
25



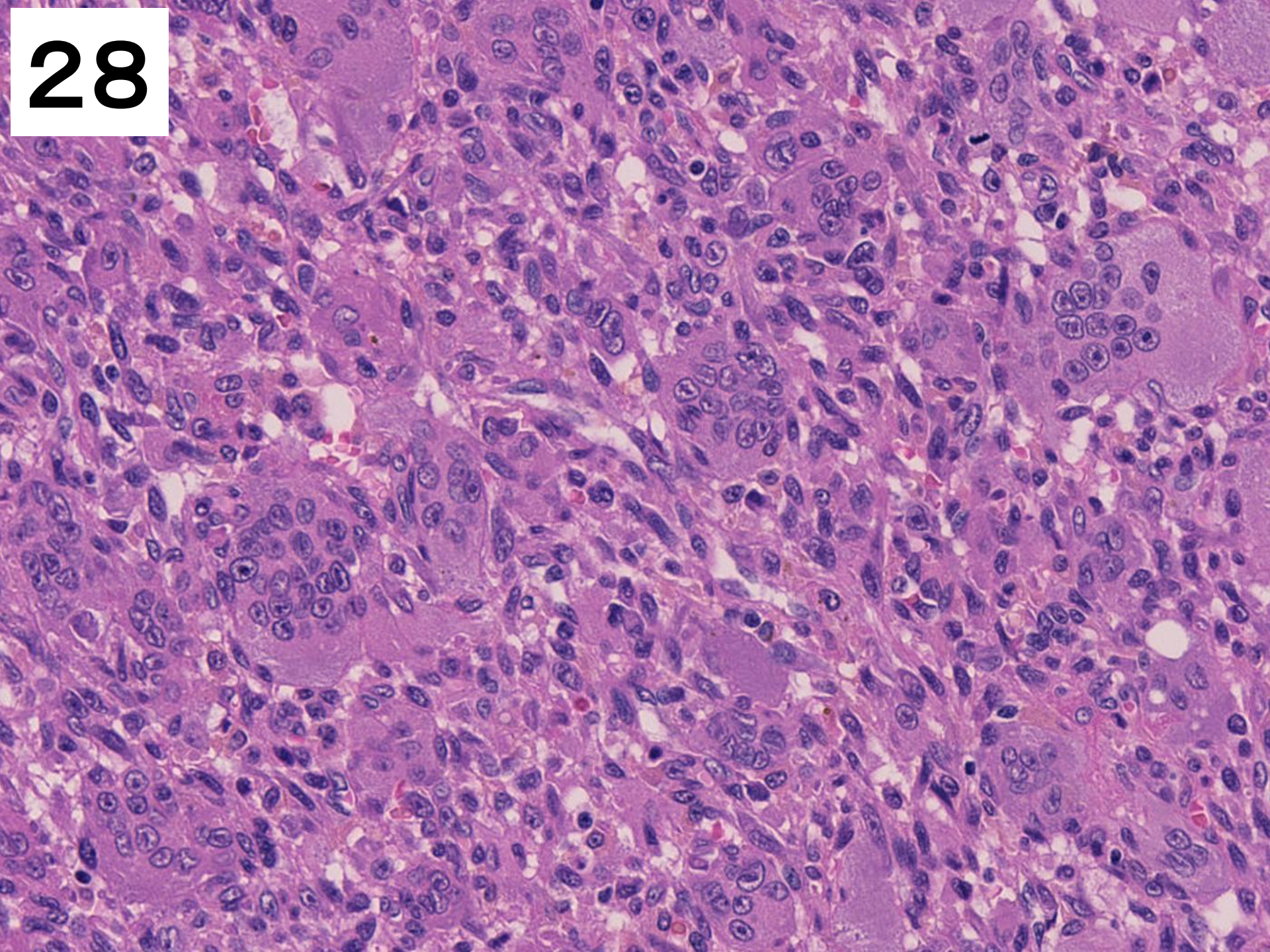
26



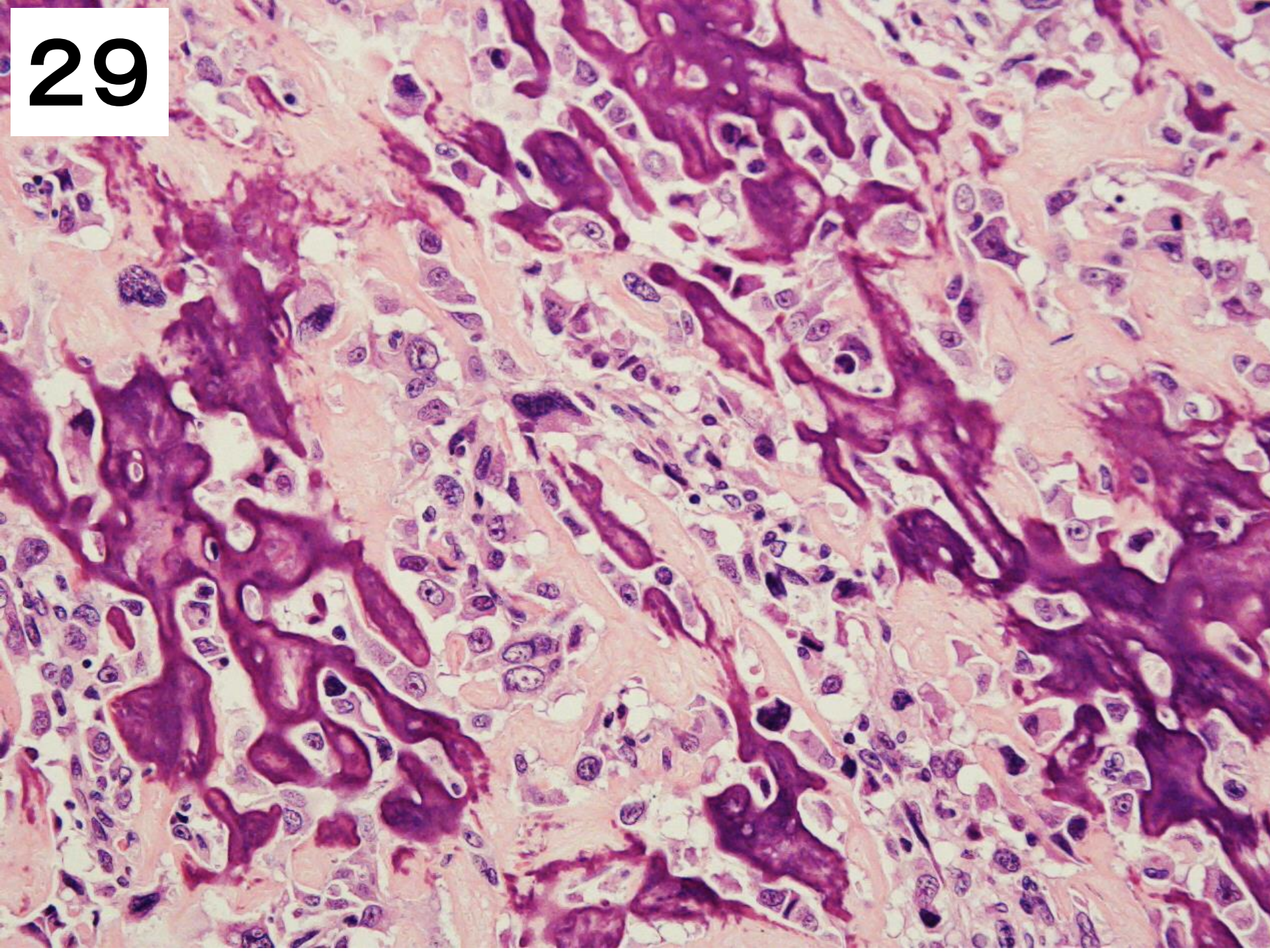
27



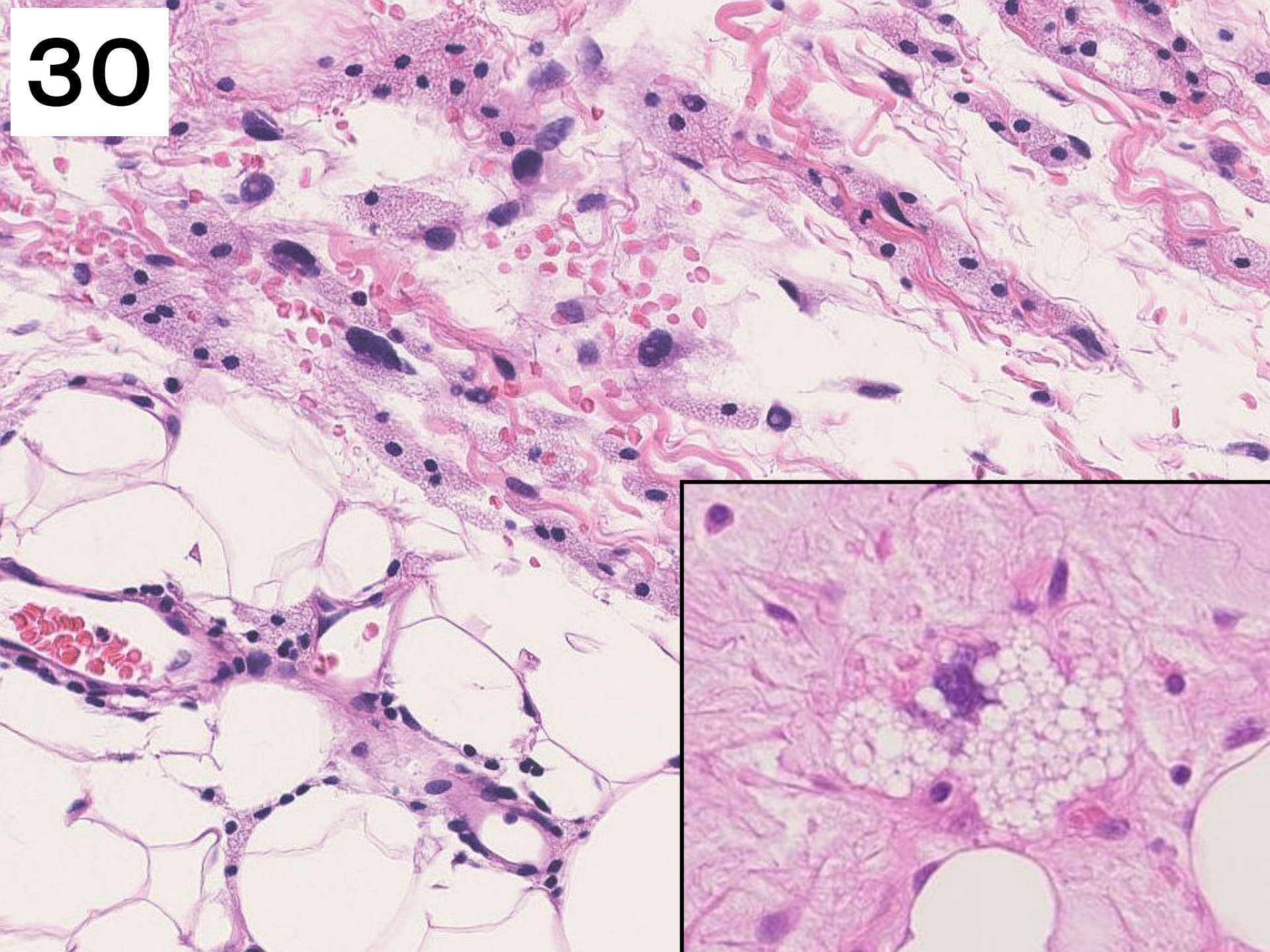
28



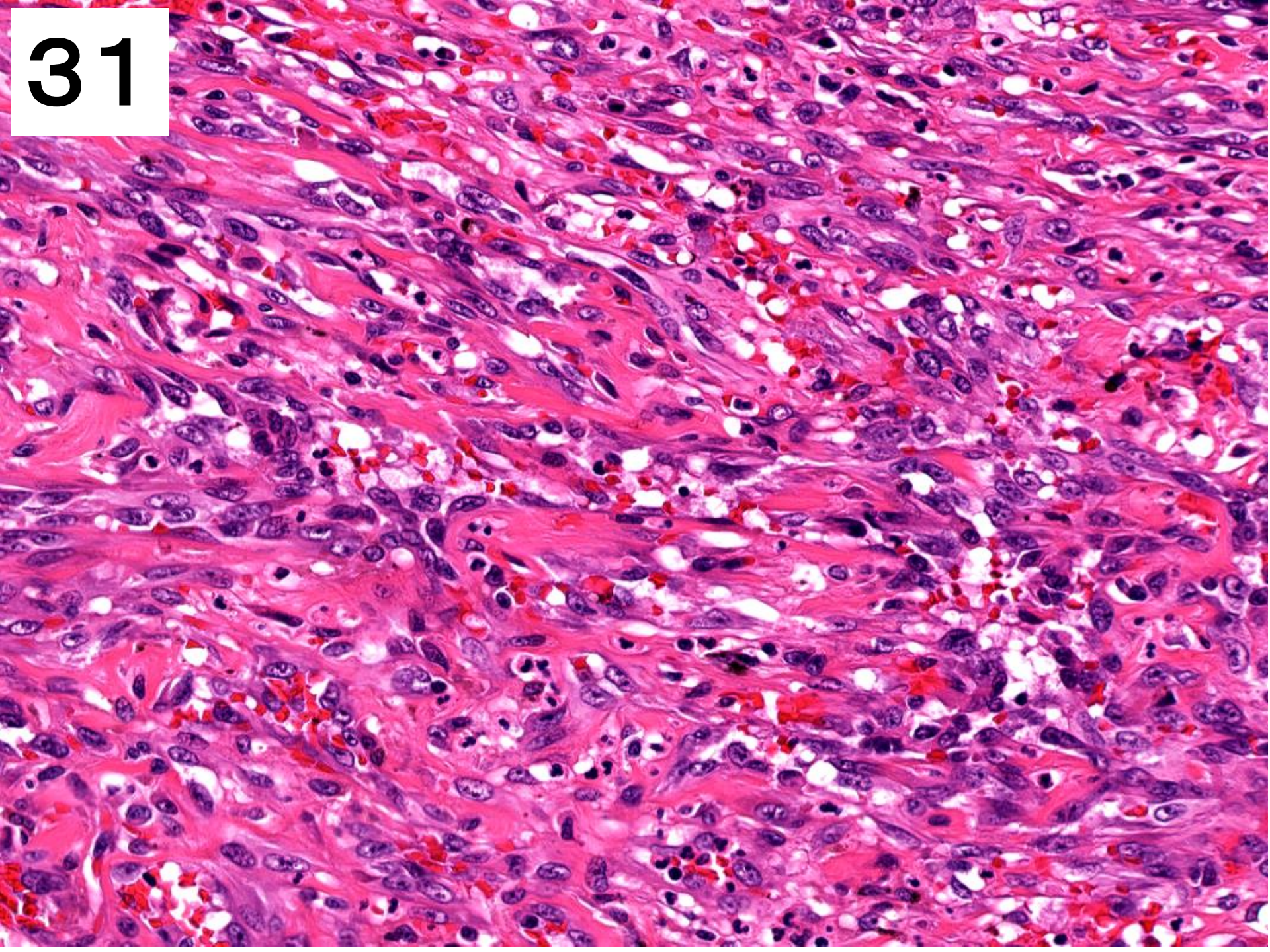
29



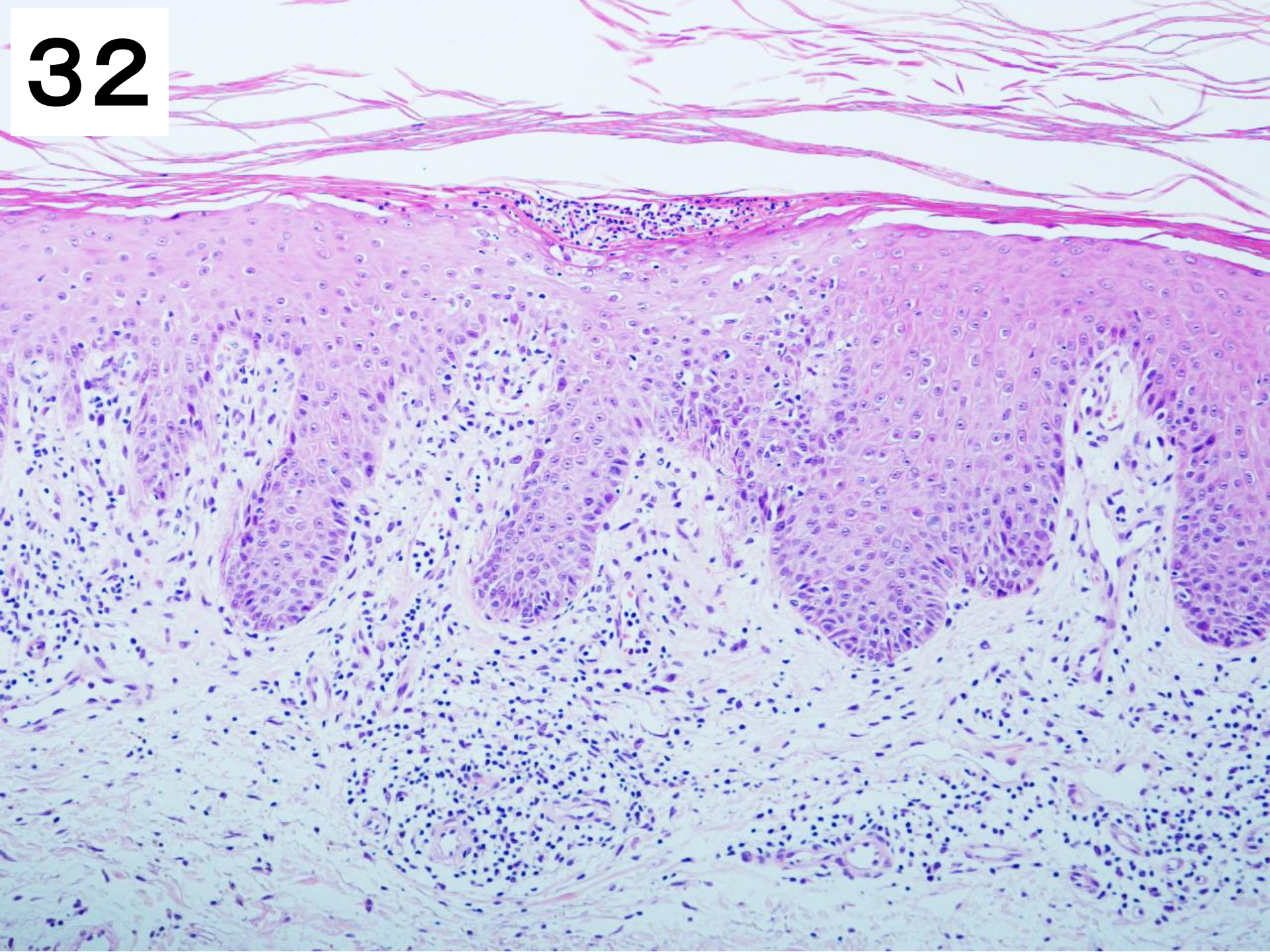
30



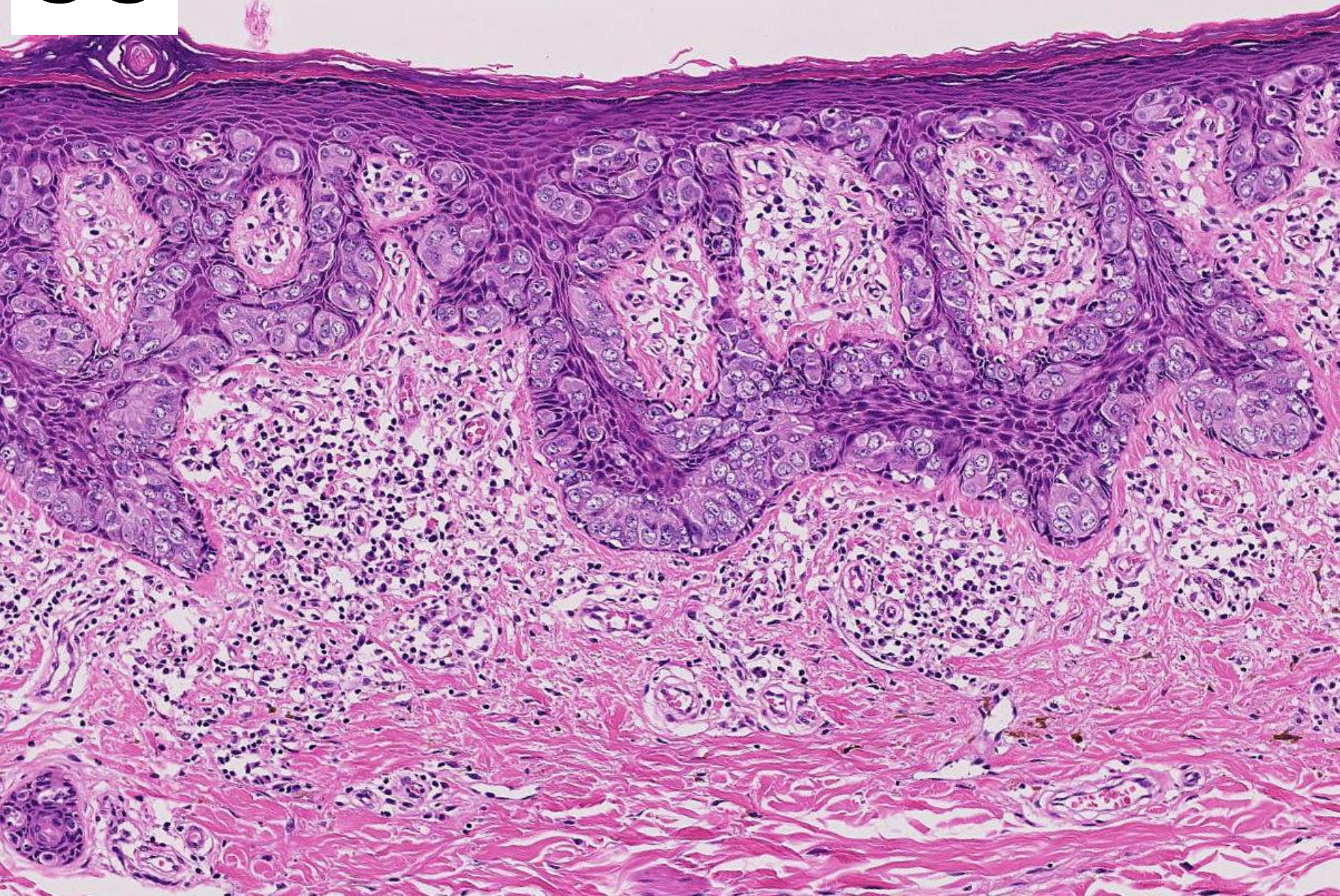
31



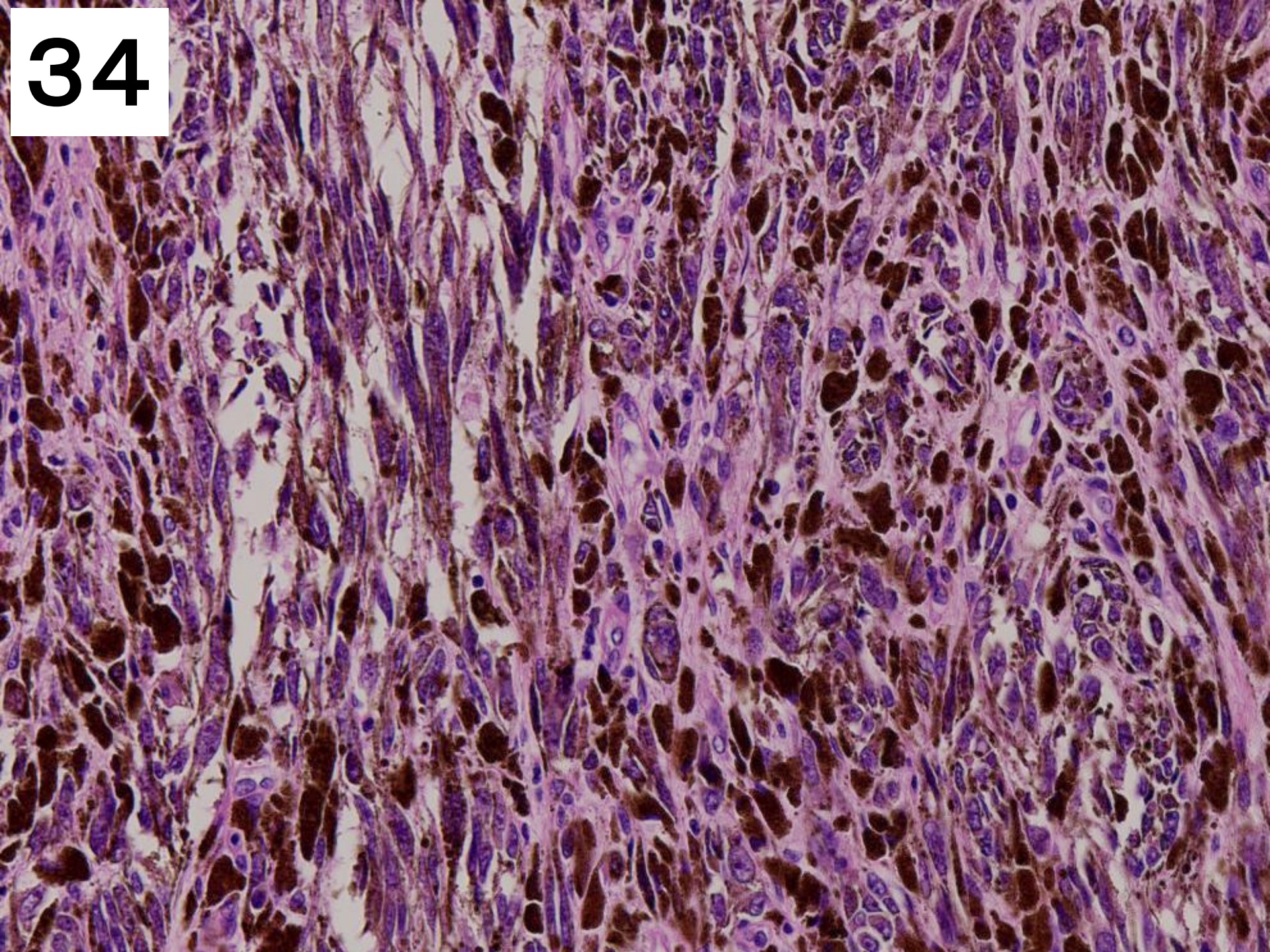
32



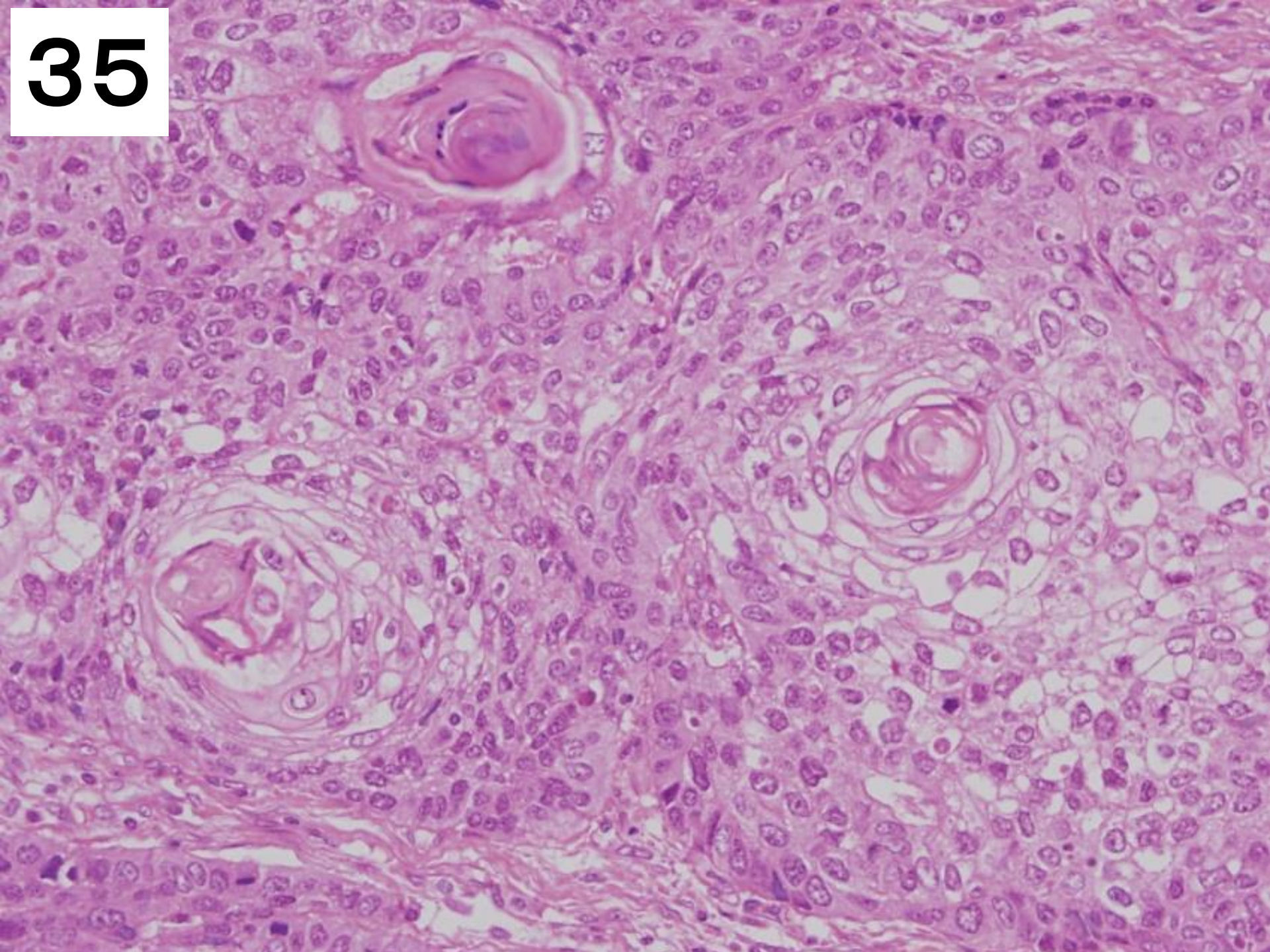
33



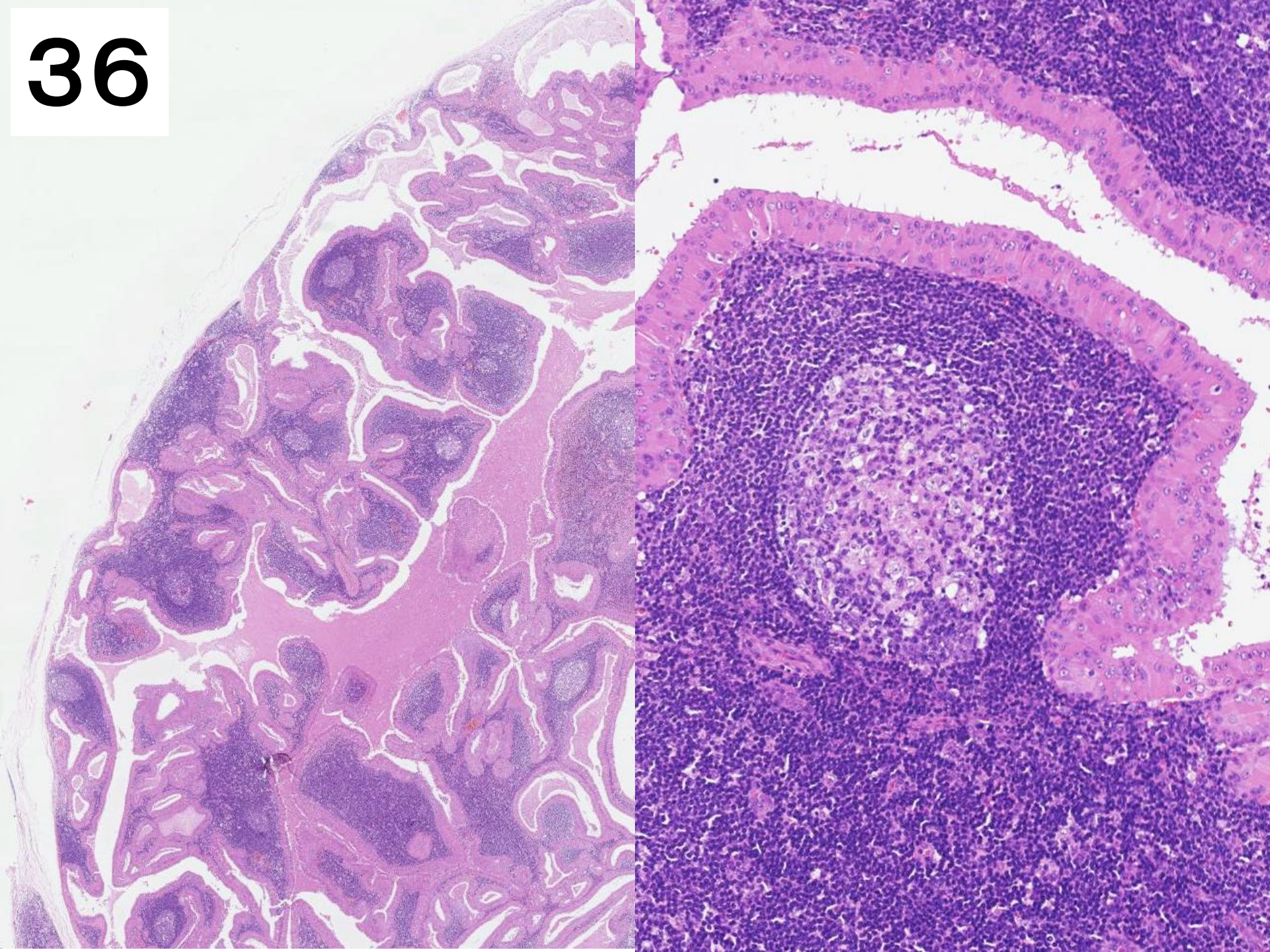
34



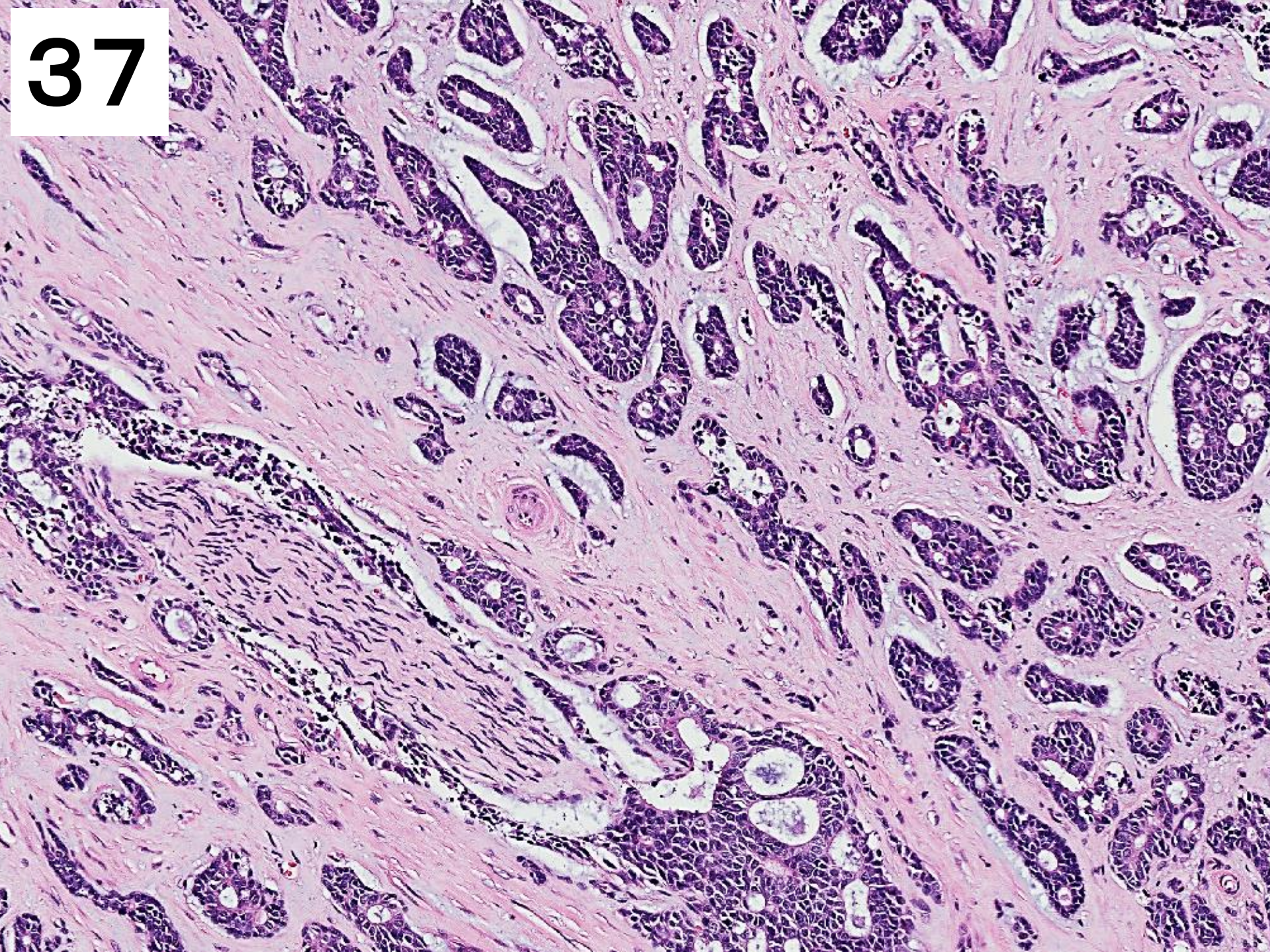
35



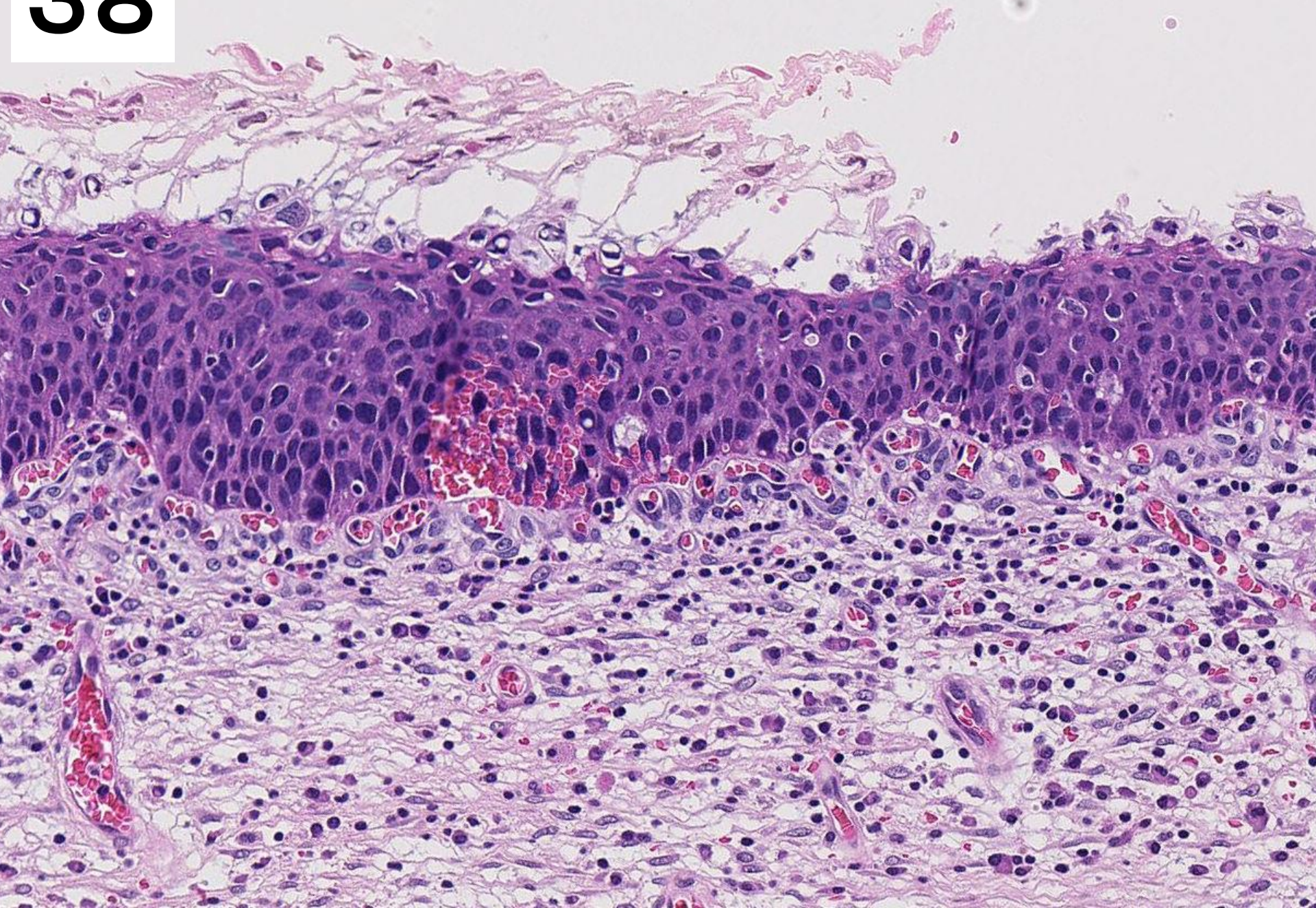
36



37



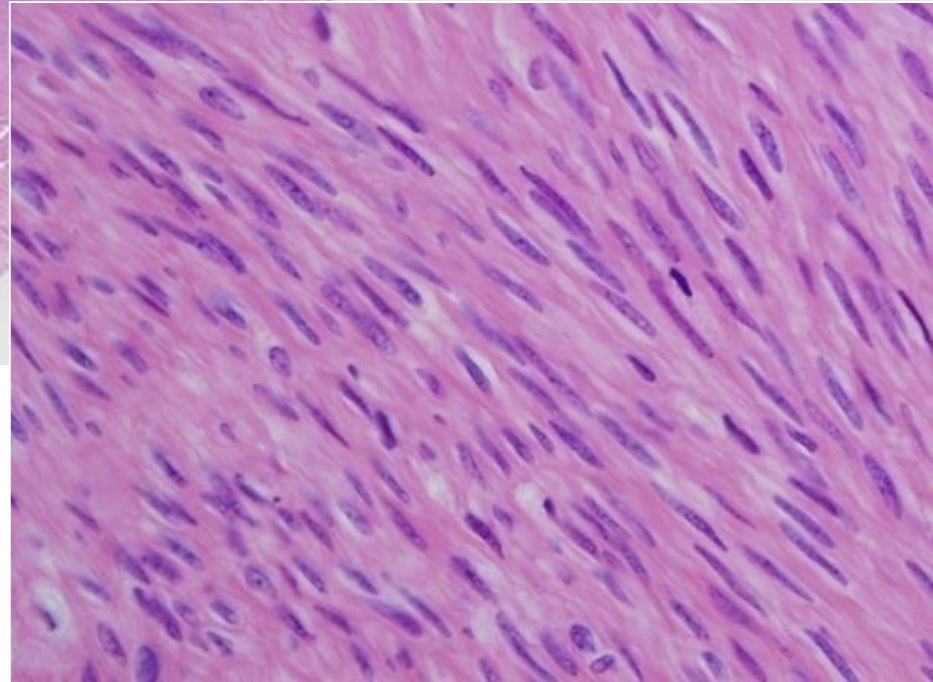
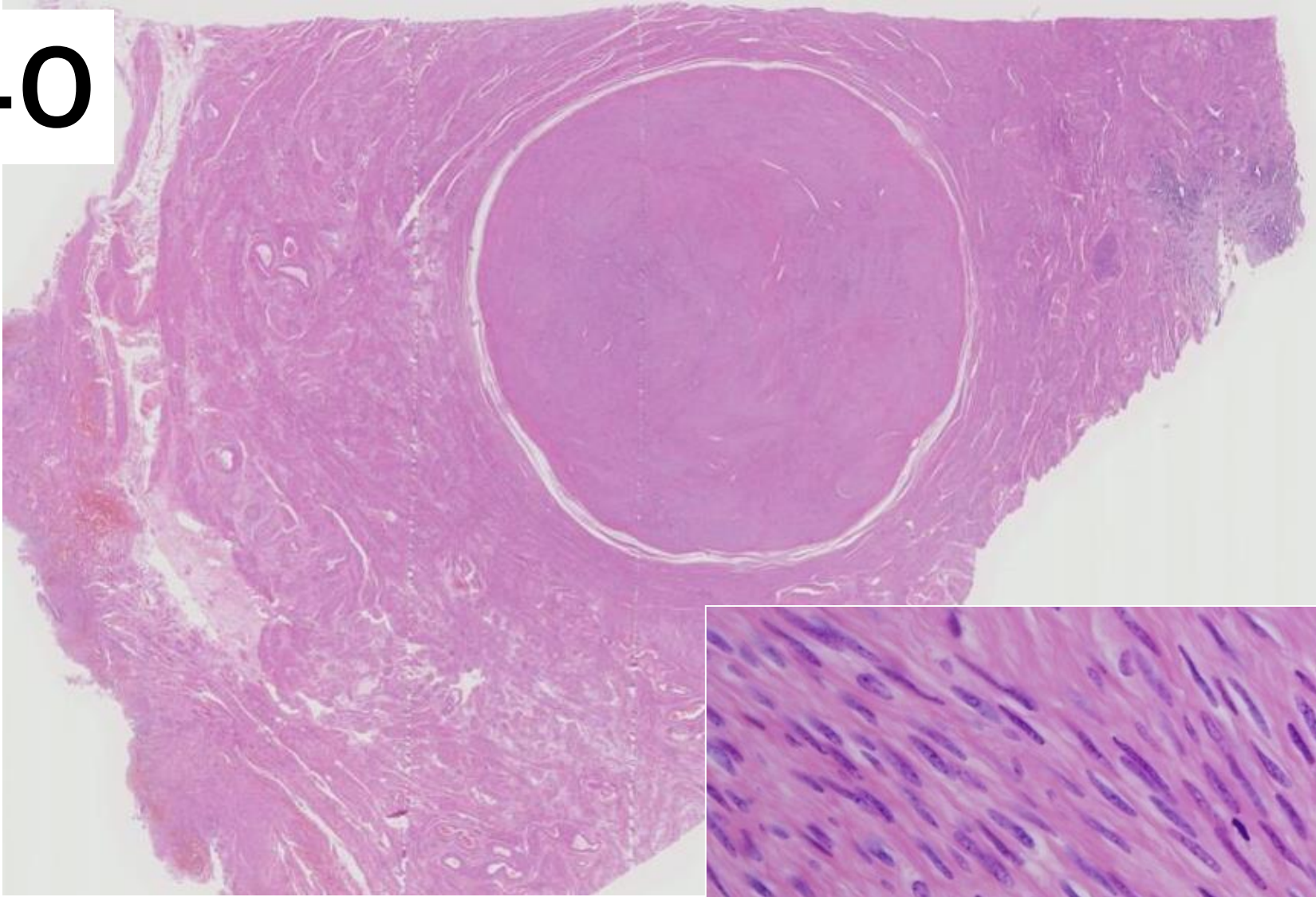
38



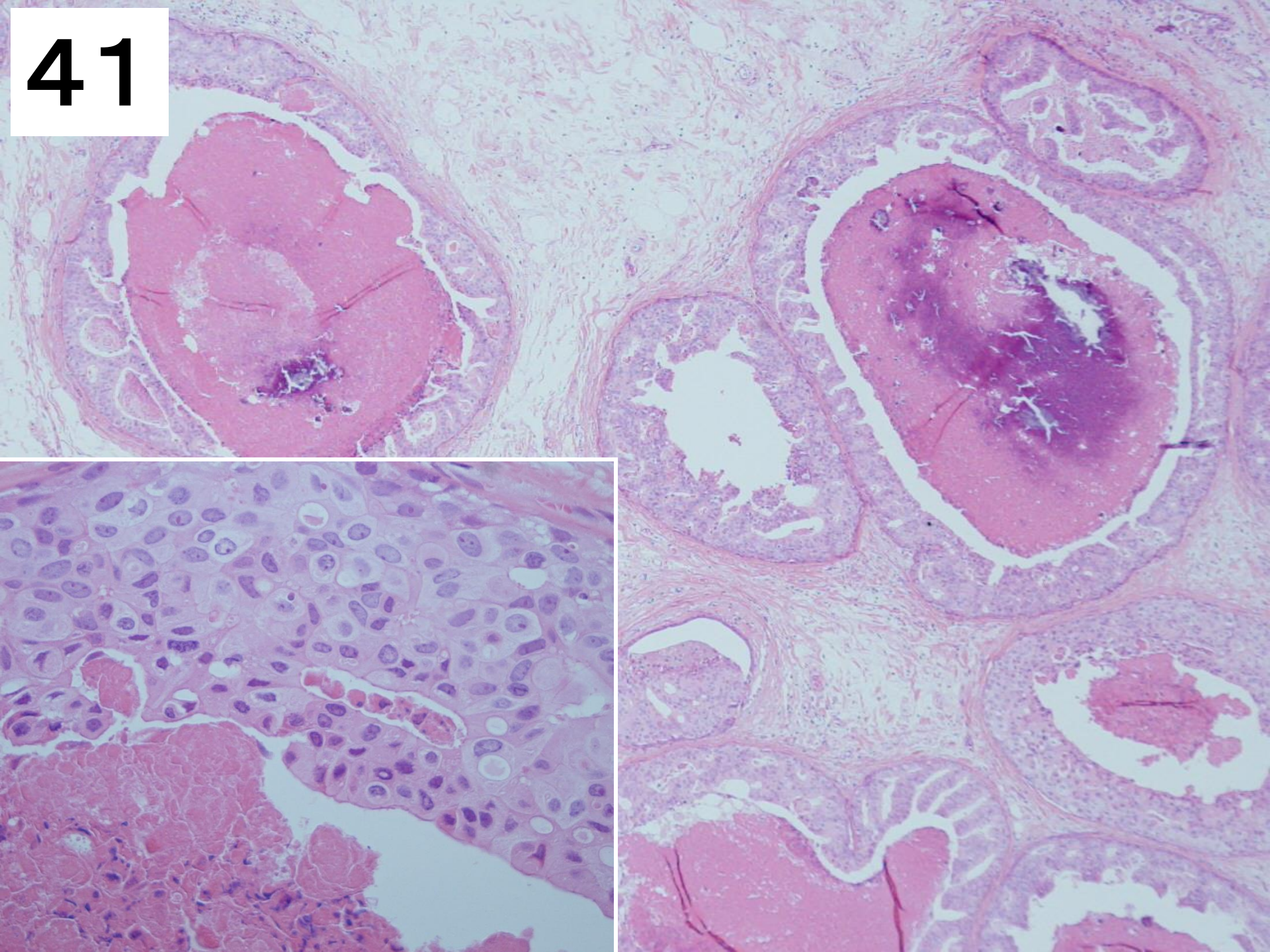
39



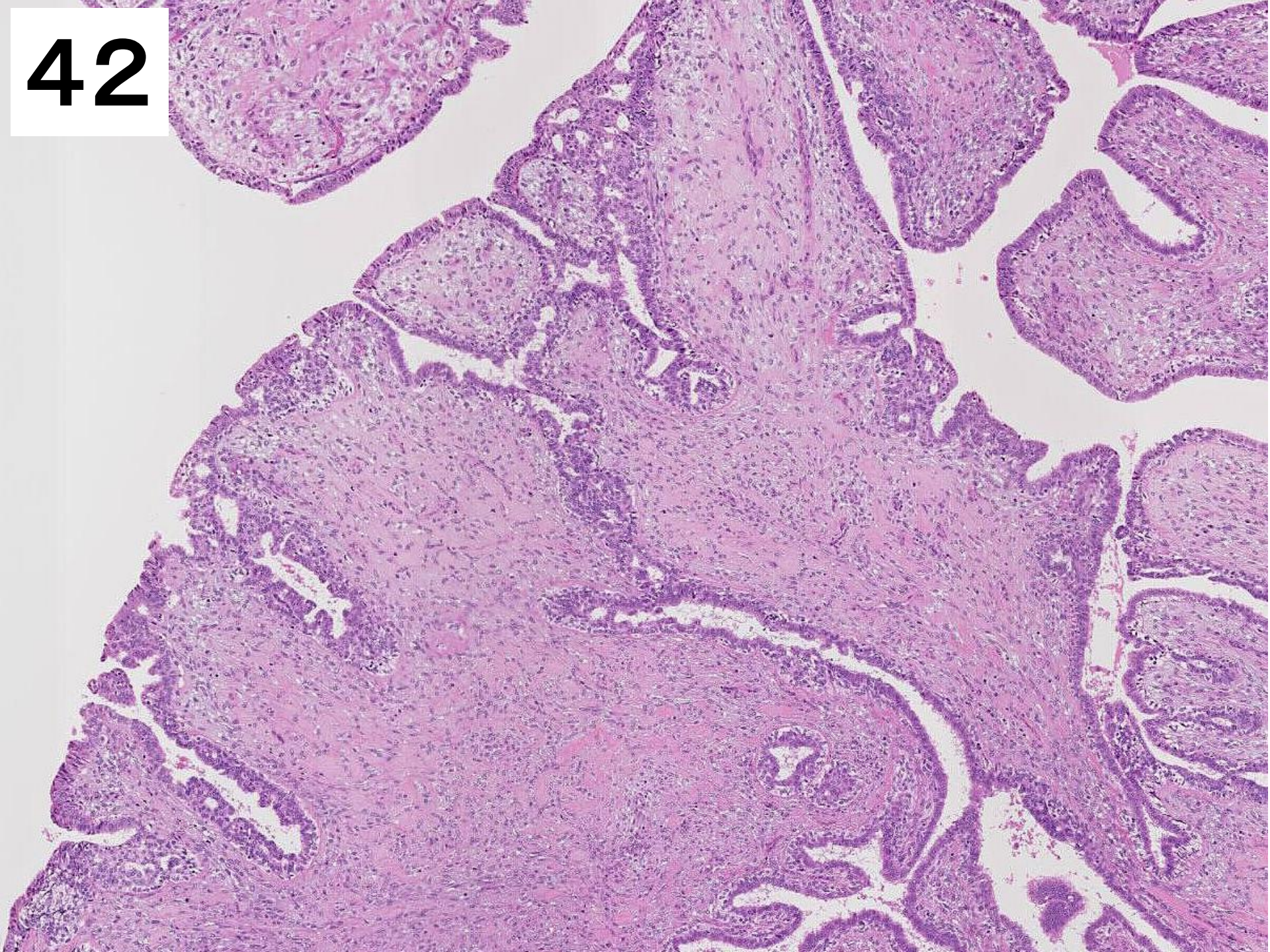
40



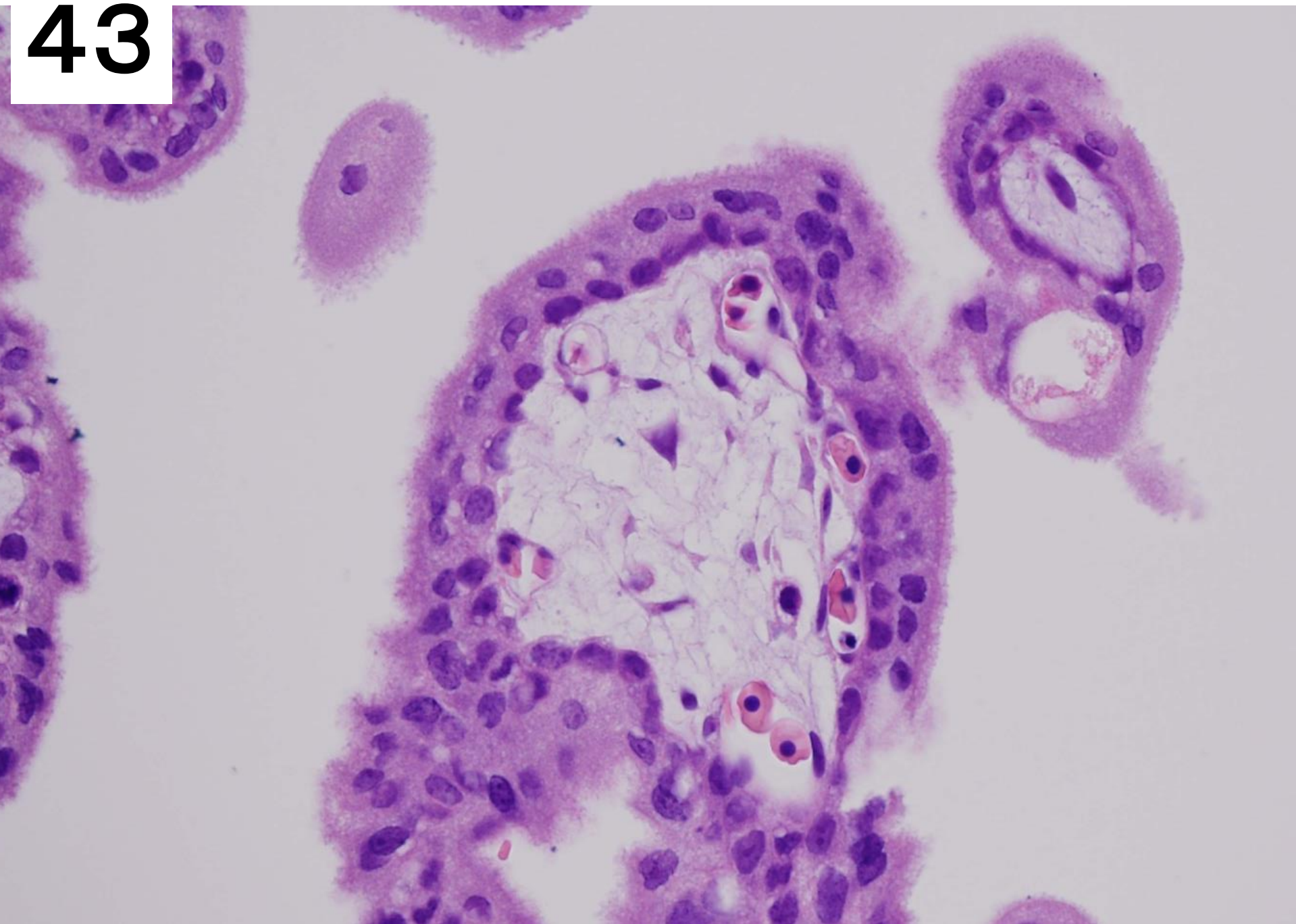
41



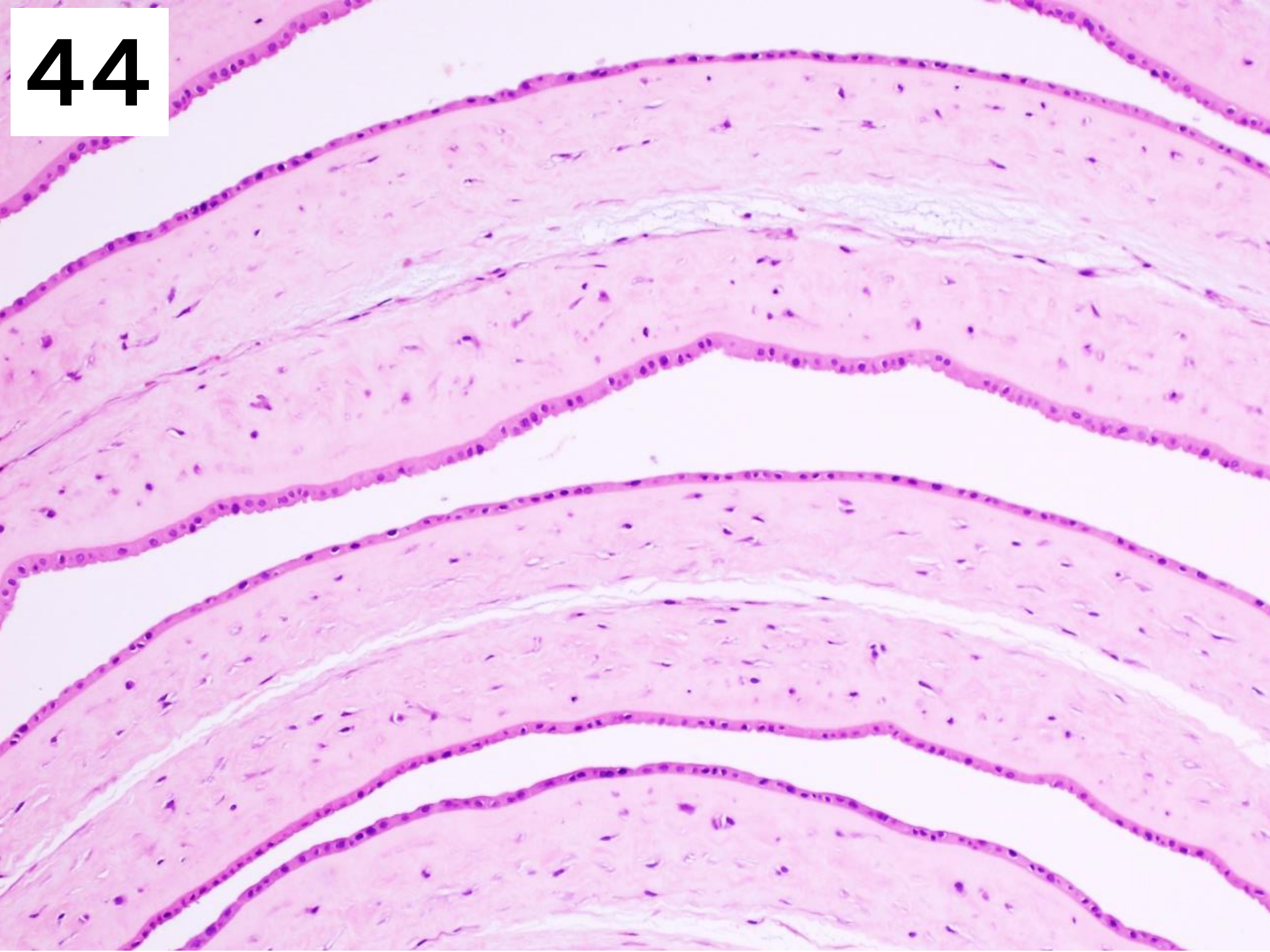
42



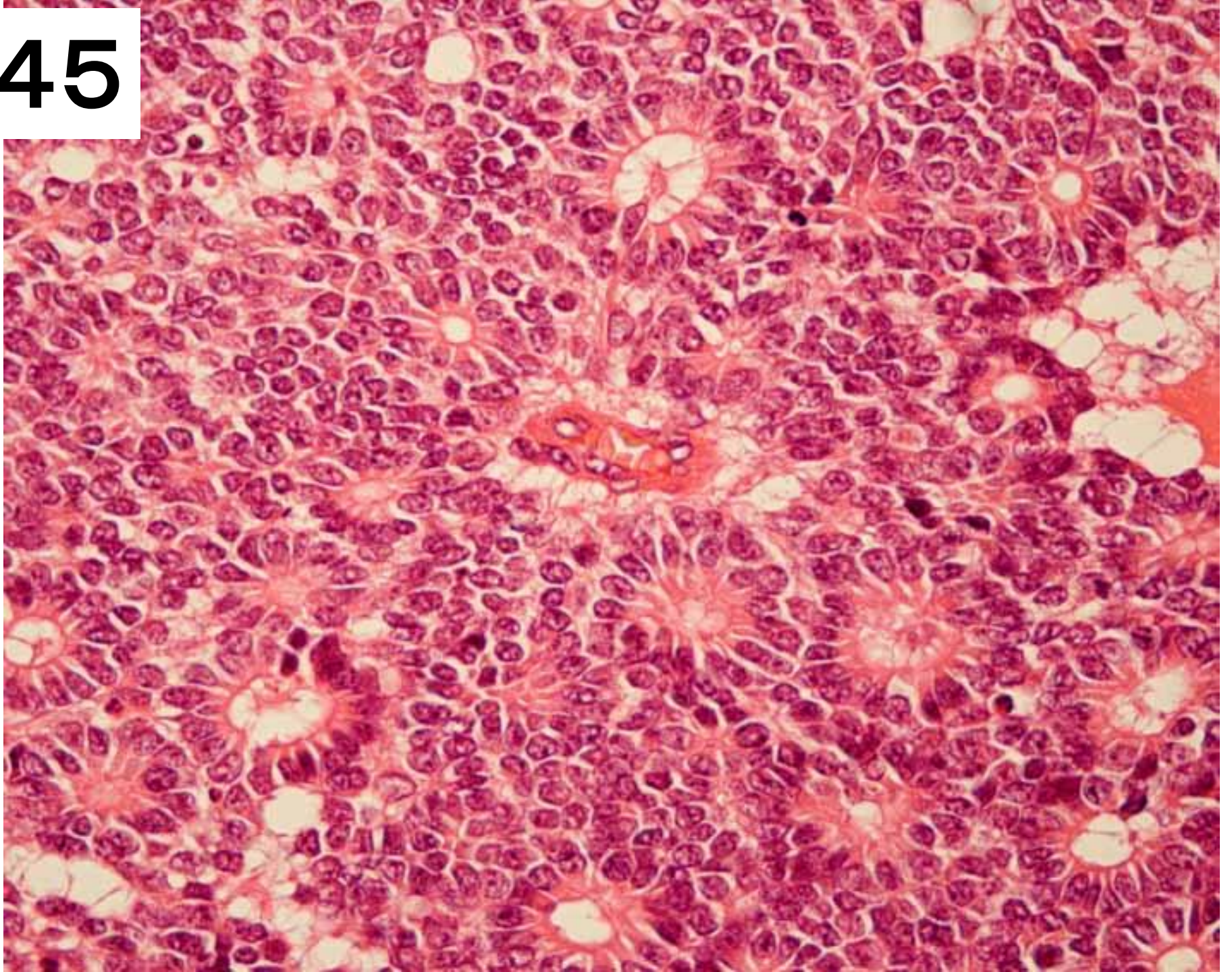
43



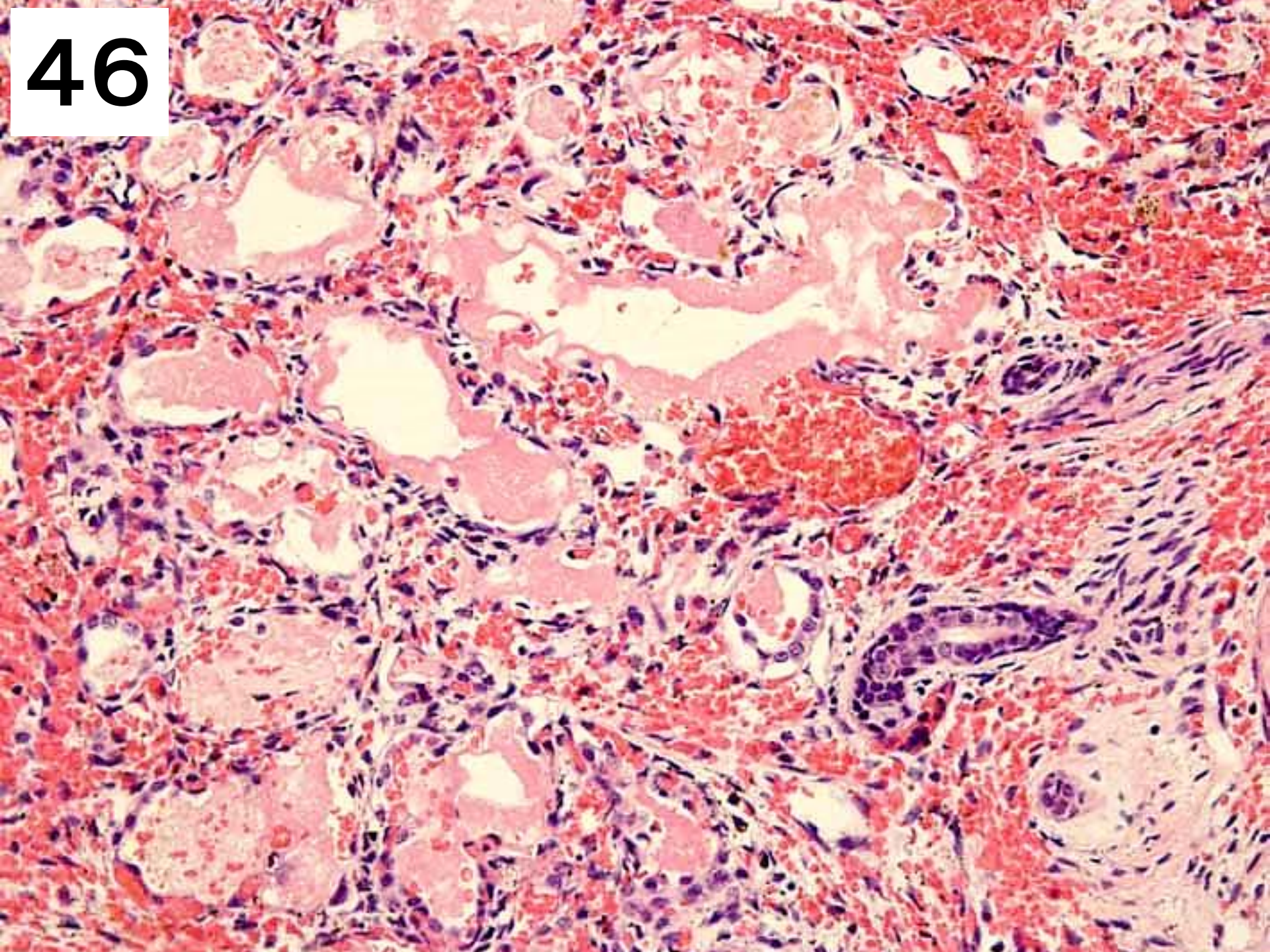
44



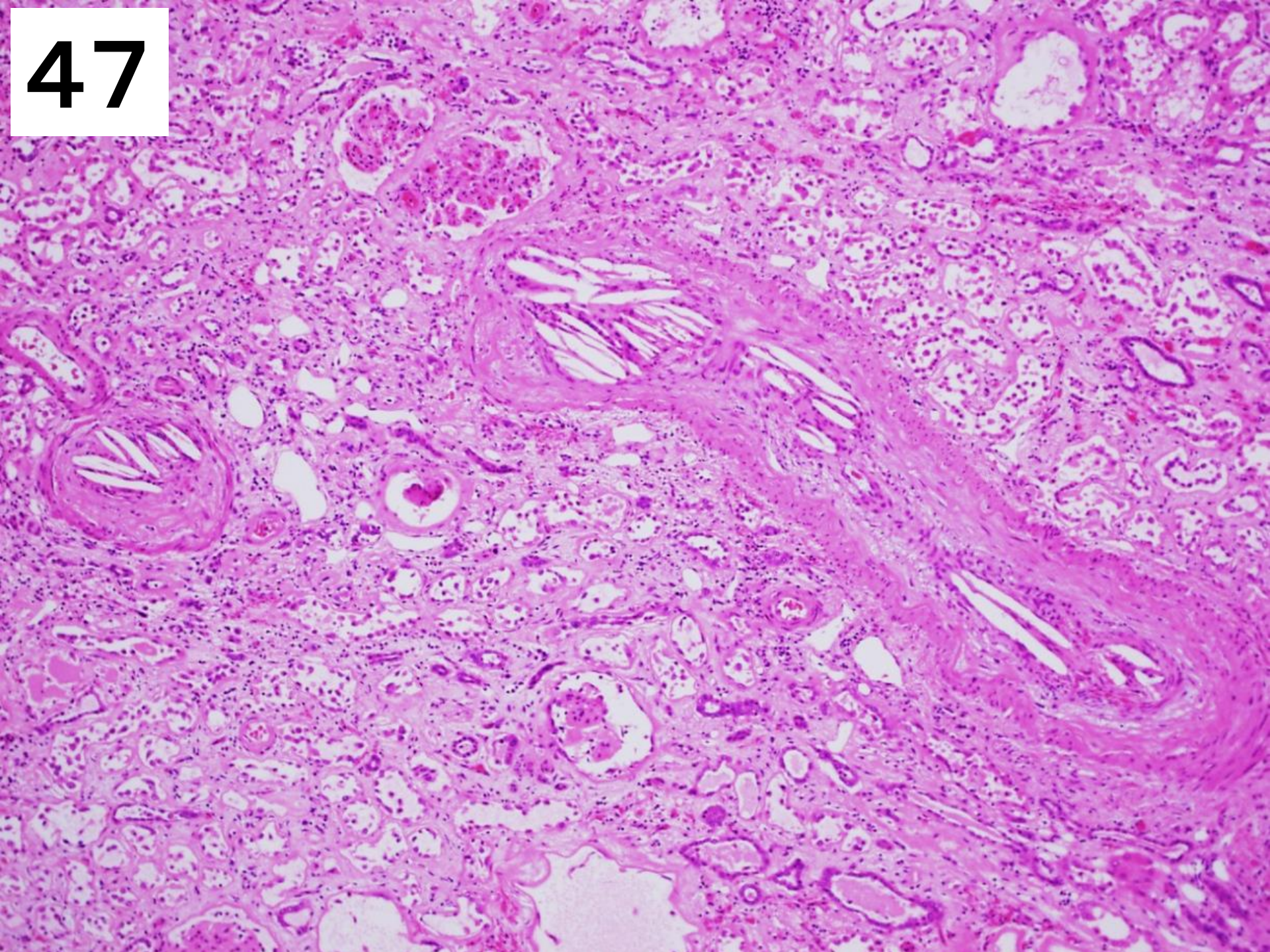
45



46



47



48

